

2025年3月期 第1四半期 決算報告

2024年8月9日

第一生命ホールディングス株式会社



Dai-ichi Life
Holdings

By your side, for life

● 本日のポイント

P.3

● グループ各社の業績概要

P.11

● グループEV

P.21

● 参考データ

P.23

主要為替レート(TTM)			
	米ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円
2024/6末	161.07円	172.33円	107.00円
2024/3末	151.41円	163.24円	98.61円
2023/12末	141.83円	157.12円	96.94円
2023/6末	144.99円	157.60円	95.77円

グループ各社略称・出資比率・決算期				
国内保険事業			出資比率	決算期
DL	第一生命		100%	4-3月
DFL	第一フロンティア生命		100%	
NFL	ネオファースト生命		100%	
ipet	アイペット		100%	
海外保険事業				
PLC	プロテクティブ	[米国] Protective Life Corporation	100%	1-12月
TAL	TAL	[豪州] TAL Dai-ichi Life Australia	100%	4-3月
PNZ	パートナーズ・ライフ	[ニュージーランド] Partners Group Holdings	100%	
DLVN	第一生命ベトナム	[ベトナム] Dai-ichi Life Insurance Company of Vietnam	100%	1-12月
DLKH	第一生命カンボジア	[カンボジア] Dai-ichi Life Insurance (Cambodia)	100%	
DLMM	第一生命ミャンマー	[ミャンマー] Dai-ichi Life Insurance Myanmar	100%	
SUD	スター・ユニオン・第一ライフ	[インド] Star Union Dai-ichi Life Insurance Company	45.9%	4-3月
PDL	パニン・第一ライフ	[インドネシア] PT Panin Dai-ichi Life	40%	1-12月
OLI	オーシャン・ライフ	[タイ] OCEAN LIFE INSURANCE PUBLIC COMPANY	24%	
非保険事業(アセットマネジメント事業・新規事業)				
AMO	アセットマネジメントOne		49% (議決権) 30% (経済持分)	4-3月
VTX	バーテックス・インベストメント・ソリューションズ		100%	
BO	ベネフィット・ワン		100%	
その他				
DLRe	Dai-ichi Re	[バミューダ] Dai-ichi Life Reinsurance Bermuda	100%	1-12月

連結業績

グループ修正利益は対前年同期、対期初予想ともに上振れ。順調な進捗

グループ修正利益

1,444億円

▶ 前年同期比+75%(通期予想進捗:42%)

国内

DL(主に株式売却前倒し)・DFL(円安に伴う上振れ)が高進捗。前年同期比+83%増

海外

PLCでは保険金支払いが想定より少なく、利益が上振れるなど概ね順調に進捗
海外全体で前年同期比+34%増

新契約業績

DLの販売量回復を背景に新契約価値が改善。TALも増収でグループ新契約ANPは大幅増加

グループ新契約価値
(VNB)

国内3社(概算値)

約300億円

▶ 前年同期比+約280億円(通期予想進捗率:38%)

DLで新商品投入効果により販売量が増加、VNBも回復傾向。DFLは販売ペース一服も引き続き堅調な進捗

新契約年換算保険料
(ANP)

1,751億円

▶ 前年同期比+42% ※為替影響除く

DLの新契約改善に加え、TALで大型団体保険の獲得があったほか、PLCも定額年金を中心に堅調な販売

経済価値

ESRは金利上昇に伴う大量解約リスク増加を要因に低下。EVはほぼ横ばい

ESR
(概算値)

約214%

▶ 前年度末比 Δ 12%

金利上昇に伴う大量解約リスクの増加や、株主還元に伴う資本の減少等により低下

EV
(概算値)

約8.8兆円

▶ 前年度末比 Δ 1%

円安等に伴う資産の増加はあったものの、事業費の増加や株主還元により相殺され、ほぼ横ばい

トピック

8月初の大幅株安・円高を織り込んだ場合でも、グループ修正利益の通期見通しは変更しない

➢ 1Qの上振れ等もあり、8月初の大幅株安・円高局面においても、グループ修正利益の通期予想は変更しない

➢ 一方で、大幅株安・円高局面では、ESR/EVともに資産価格の下落により減少するものの、ESRは200%以上を維持する見込み

決算のポイント – グループ修正利益（国内・海外別進捗状況）

- ▶ **国内事業: 金融市場環境の追い風を受け高い進捗**
DLは、国内株式売却が計画比で早期に進捗し売却益が早いタイミングで計上されていることが高進捗の主な要因。その他は期初計画に対してインライン。通期見通しに変更はない
DFLは、円安による利益の押上げで通期予想の70%に迫る水準
- ▶ **海外事業: 堅調な進捗**
PLC・TALともに大きな減益要因はなく順調に推移

対通期業績予想の達成状況(国内・海外)		グループ修正利益	達成率 (対業績予想)	(参考) 前年同期比 ⁽²⁾
グループ連結		1,444億円	42%	+75%
国内事業		1,006億円	43%	+83%
DL	国内株式の売却を前倒しで実施しており売却益が早期に計上されているため進捗は高い。一方で、クレジット資産の積み増しは順調に進んでおり順ぎやも計画比上振れで推移	836億円	39%	+43%
DFL	円安に伴う解約益の増加が利益を押し上げたことに加え、預かり資産の増加もあり、計画比で高い進捗	173億円 出再ブロックを含めた利益貢献額 195億円	69%	-
海外事業		328億円	32%	+34%
PLC	保険金支払いが想定より少なかったことなどが影響し、営業利益は好調に推移。有価証券実現損も想定を下回った	176億円	37%	+418%
TAL	支払い増加に伴い減益となった一方で、投資損益が上振れたことで、通期見通しに対してインライン	112億円	30%	△31%

8月初の市場急落の影響について
(グループ修正利益通期見通し)

8/5までの大幅株安・円高を織り込んだ場合でも、
1Qの利益上振れ等もあり、
通期見通し3,400億円に変更は生じず

為替影響: 約90億円減益

▶ 1円円高で約10億円減益

▶ 3月末→8月5日で、約9円円高

株価影響: 約450億円減益

▶ 日経平均1,000円下落につき、約50億円減益

▶ 3月末→8月5日で、日経平均約9,000円下落

株ヘッジポジション等⁽³⁾: 約160億円増益

(1) 事業別・各社別の修正利益については、DFL・NFL・TALにおけるグループ内再保険に係る損益等を調整した数値を表示 (2) PLC・TAL・PNZは25/3期より修正利益の基準を変更。前年同期比は旧基準との対比
(3) 8/5時点の評価損益の変動(24/6月末対比)を参考として記載

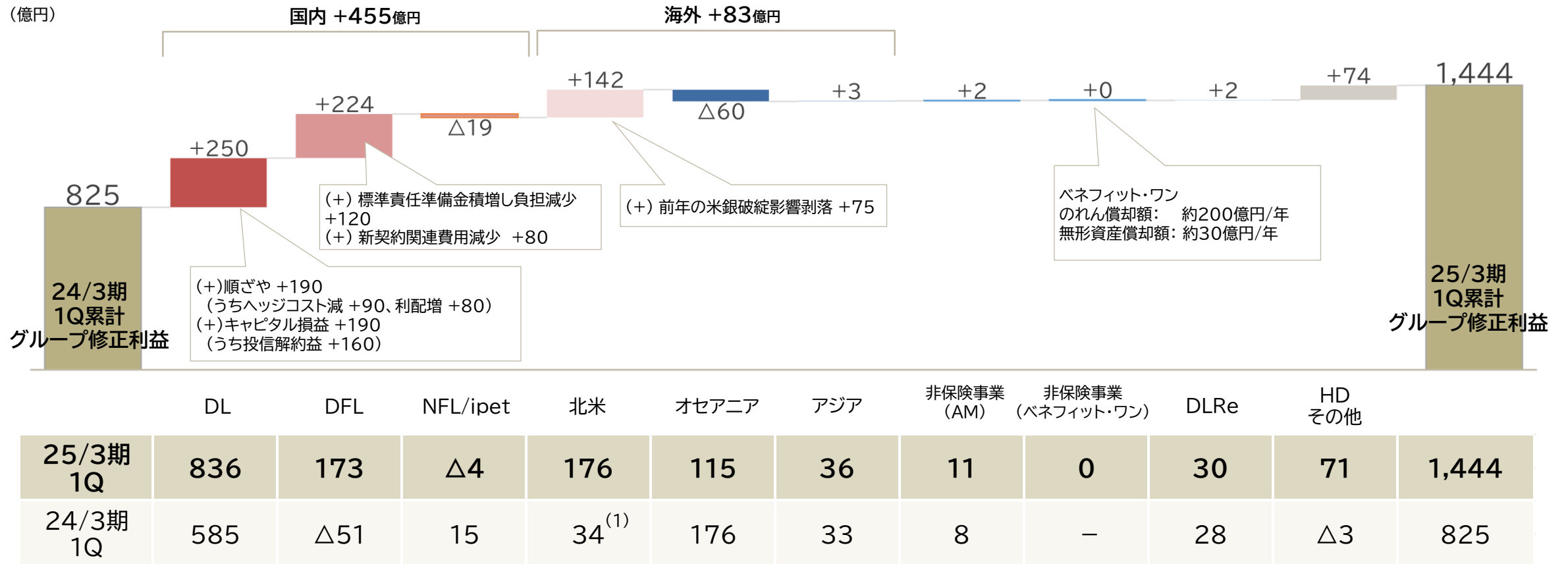
Copyright © 2024 Dai-ichi Life Holdings, Inc.

4

決算のポイント – グループ修正利益(前年同期比増減)

▶ グループ修正利益は前年同期比+75%の1,444億円。DLが利配収入の増加やヘッジコスト負担の減少等による順ざやの改善で増益となった他、DFLで新契約コストが減少したことを主因に増益。海外においても、北米(PLC)で前年の米銀破綻の影響が剥落したこと等を要因に増益

グループ修正利益・前年同期比変動要因



(1)後発事象を考慮したグループ修正利益におけるPLCの寄与分。23年3月に破綻したシリコンバレーバンク・シグネチャーバンクの債券、無価値となったクレディ・スイスのAT1債に関するものに加えて、23年5月に破綻したファーストリパブリックバンクの債券等に係る損失を後発事象として反映 (2)PLC・TAL・PNZは25/3期より修正利益の基準を変更。24/3期の修正利益は旧基準

決算のポイント – 契約実績(新契約価値[概算値]、新契約・保有契約年換算保険料)

グループ連結

海外保険事業

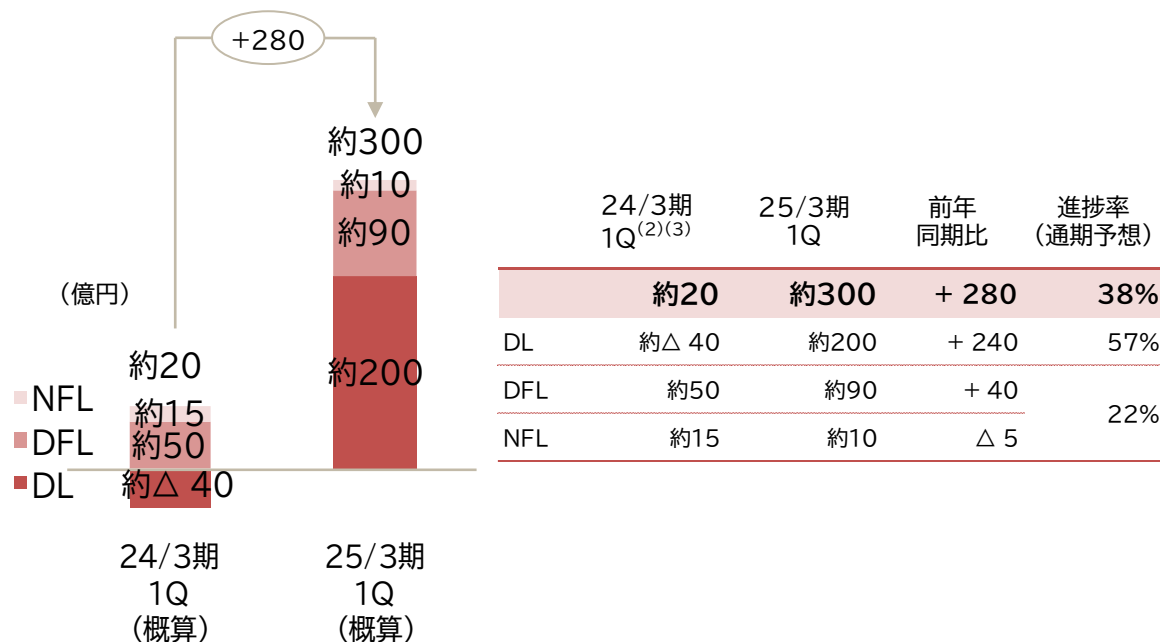
国内保険事業

非保険事業

Dai-ichi Life Holdings

- ▶ 新契約価値は約300億円(国内3社概算)。DLの販売量が新商品投入効果で順調に回復し予算を上回ったことで、通期見通しの4割程度まで進捗
- ▶ 新契約ANPはグループ全体で、前年同期比+49%の1,751億円(為替影響除き +42%)。国内は、新商品販売が好調なDLで活動量増加を背景に販売量が増加。海外は、PLCで定額年金の販売が好調に推移したほか、TALで団体保険の獲得があったことで前年同期を上回り、為替影響除きで前年同期比+149%(為替影響含み +178%)

新契約価値(国内概算値⁽¹⁾)



(1) 計測対象および計測手法について一部簡便的な取扱いを行った概算値

(2) 24/3期1Qは旧基準(EEV原則に則った計測基準)ベース

(3) 24/3期1Qは2023年9月29日に公表の誤計上を反映した数値

新契約年換算保険料

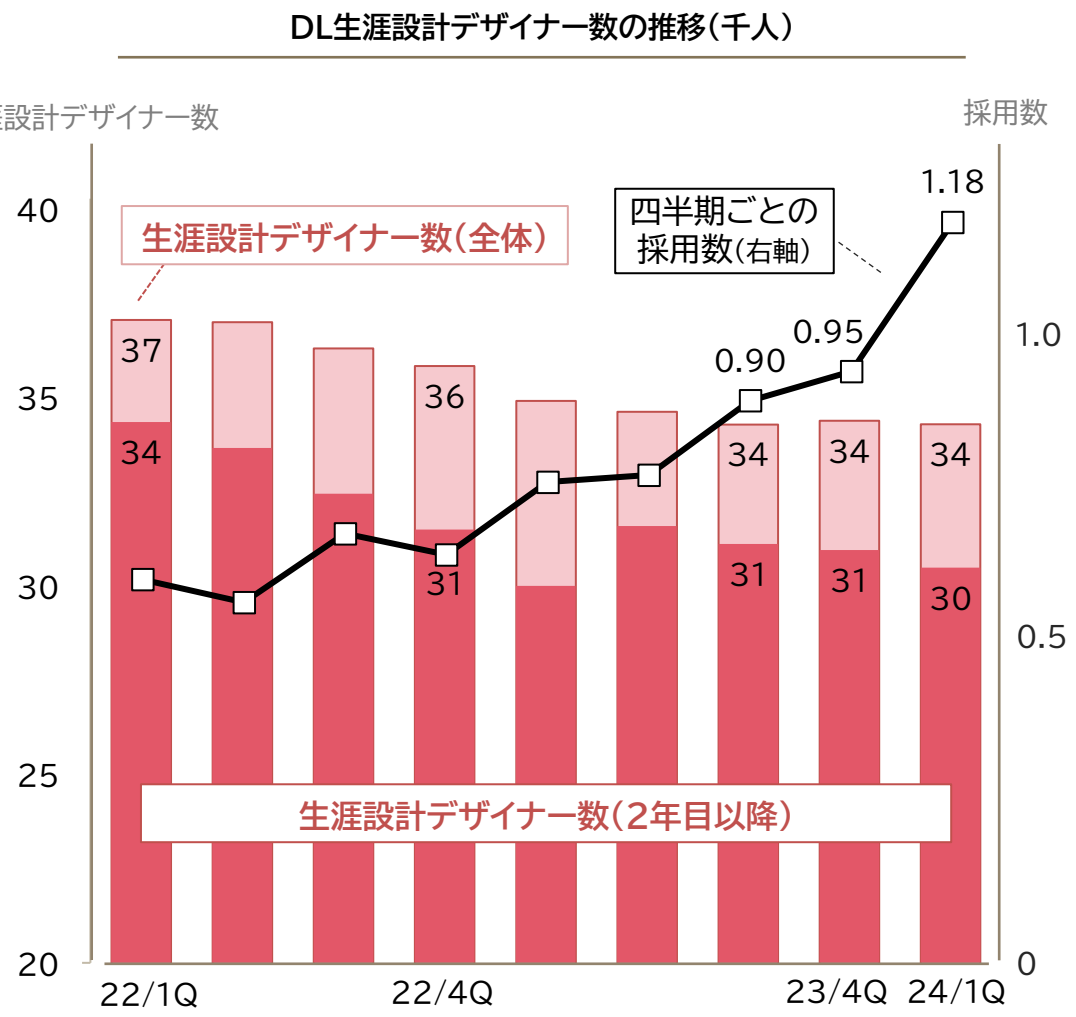
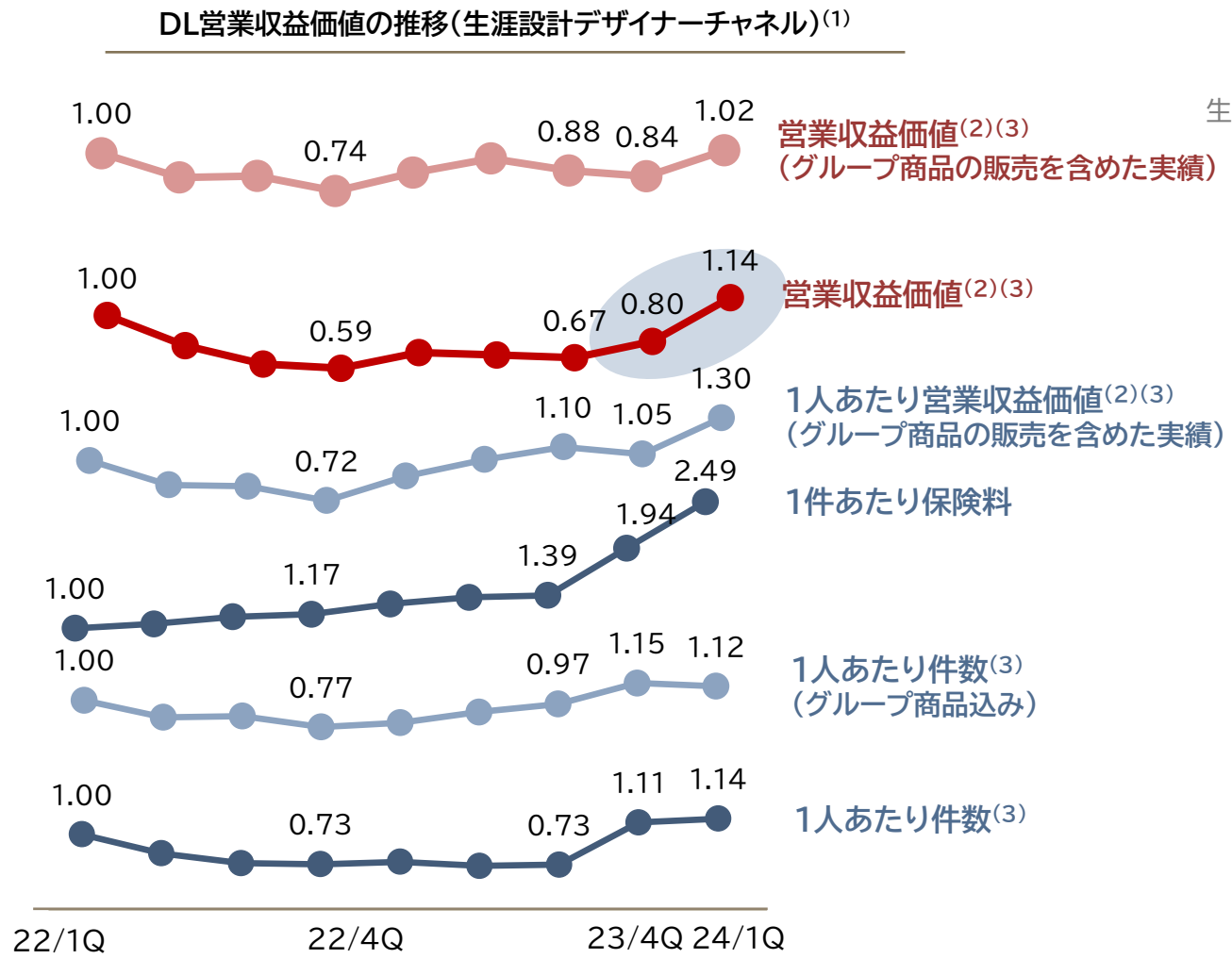
保有契約年換算保険料

(億円)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	前年 同期比	24/3末	24/6末	前期末比
国内4社計	910	1,010	+11.0%	32,634	33,270	+1.9% (+0.4%)
DL	110	304	+175.1%	19,494	19,548	+0.3%
うち第三分野	70	89	+27.2%	6,904	6,896	△0.1%
DFL	751	657	△12.5%	11,775	12,368	+5.0% (+0.8%)
うちDLチャンネル販売	141	98	△30.0%	1,001	982	△1.9%
NFL	31	31	△2.1%	362	371	+2.5%
うちDLチャンネル販売	20	3	△82.7%	15,474	16,700	+7.9% (+0.6%)
ipet	16	16	+1.7%	7,662	8,054	+5.1% (△1.5%)
海外6社計	266	741	+178.4% (+148.5%)	6,013	6,754	+12.3% (+3.5%)
PLC	163	291	+78.8% (+57.7%)	559	609	+9.1% (+0.9%)
TAL	30	384	+1154.8% (+1023.1%)	1,220	1,259	+3.2% (△1.3%)
PNZ	7	11	+45.2% (+30.4%)	18.1	21.9	+20.6% (+13.0%)
DLVN	62	49	△20.7% (△25.9%)	48,108	49,971	+3.9% (+0.5%)
DLKH/DLMM	2.3	4.5	+95.9% (+72.9%)			
第一生命グループ計	1,177	1,751	+48.8% (+42.1%)			

増減率の下段()は為替変動の影響を除く変化率
Copyright © 2024 Dai-ichi Life Holdings, Inc.

決算のポイント – 新契約業績（DL生涯設計デザイナーチャネル）

- ▶ 1月以降の新商品発売の効果で活動量が増加、DL元受の営業収益価値は22/1Qの水準を2年ぶりに超過
- ▶ 生涯設計デザイナーの採用数は着実に増加し、1Qの採用数は四半期1,000人の目標を超過達成



(1) 2022年度1Qを1として指数化した数値。(2) 営業部門の獲得収益を表す当社独自の指標。コスト控除前の経済環境の変動要因を除外した数値。24/1Qに算出基準の一部を変更(23/1Qから遡及適用)
 (3) 1年目を除く生涯設計デザイナー数を分母として計算

Copyright © 2024 Dai-ichi Life Holdings, Inc.

決算のポイント – 資本充足率(ESR)

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

非保険事業

Dai-ichi Life Holdings

- ▶ 資本充足率(ESR)は、円金利上昇(大量解約リスクの増加)や円安進行等の市場要因変動によるリスク量の増加や株主還元に伴う資本減少等が影響し、前期末比 $\Delta 12\% \text{pt}$ の214%

資本充足率(ESR) ※概算値

24/6末

214%

(前期末比)
 $\Delta 12\% \text{pt}$

24/3末
226%

適格資本
9.6兆円

所要資本
4.2兆円

約 $\Delta 800$ 億円
減少

約+2,000億円
増加

24/6末
214%

9.5兆円

4.4兆円

8月の市場変動の影響について(ESR)

▶ 株価下落等に伴い、自己資本・リスク量ともに減少

株価下落や円高による低下要因を、金利低下による大量解約リスクの剥落が一定程度軽減し、ESR下げ幅は一桁 $\% \text{pt}$ に留まったと見込む

日経平均株価 6月末 39,583円 → 8月5日 31,458円
約8,400円下落(対6月末 $\Delta 20\%$ 減)

株式リスク削減(株式売却)について

- ▶ 5/29に説明した「次期中計以降のDLにおける国内株式保有残高」について、資本効率・資本コスト、戦略的資産配分の観点で踏まえ、検討を行っており、11月のIR説明会でお示しする予定
- ▶ 3月末時点の金利・株価水準等に基づく2兆円を下回る水準を見据える

大量解約リスクについて

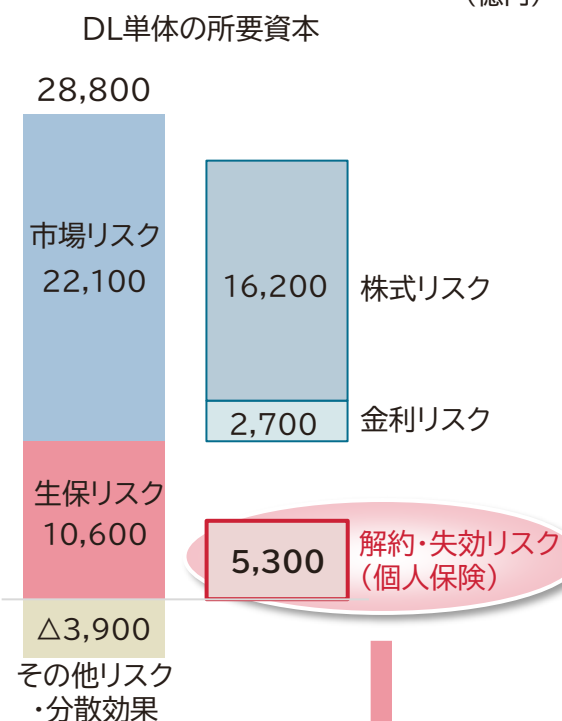


Dai-ichi Life Holdings

- ▶ 24/3末時点でJ-ICS基準に準拠した内部モデルで算出した所要資本(リスク量)計測において大量解約リスクが増加
- ▶ 2025年夏頃に予定されるJ-ICSの基準確定に向けて、当社における大量解約リスクの取扱い(内部モデルのあり方、ヘッジ活用や商品戦略に係るリスクアパタイトの変更の必要性など)に係る検討を進める

2024年3月末時点

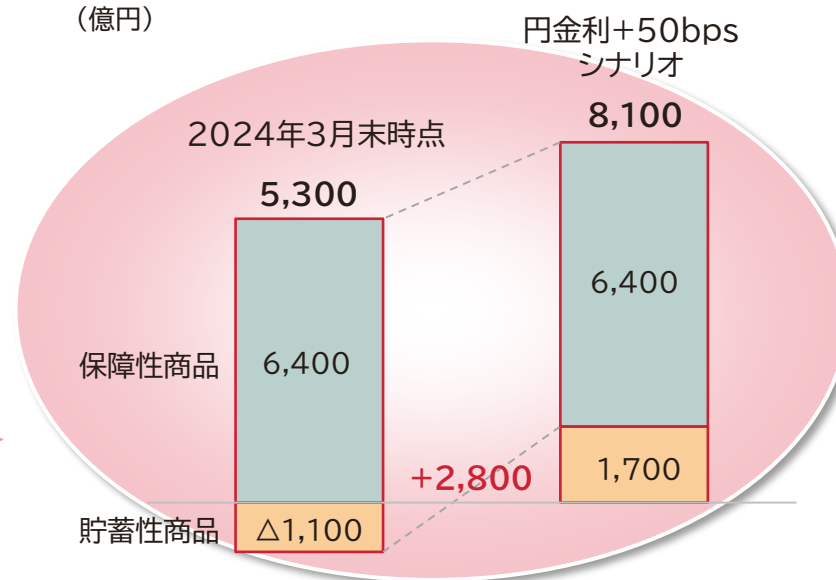
(億円)



- 金利上昇に伴い、2024年3月末時点では大量解約リスクが拡大
⇒ 今後引き続き金利が上昇した場合、大量解約リスクがさらに拡大する見込み
- 大量解約リスクは保障性商品が太宗を占める
⇒ 金利上昇時には、
保障性商品の大量解約リスクはほぼ変動なし
貯蓄性商品の大量解約リスクは拡大

個人保険の大量解約リスク

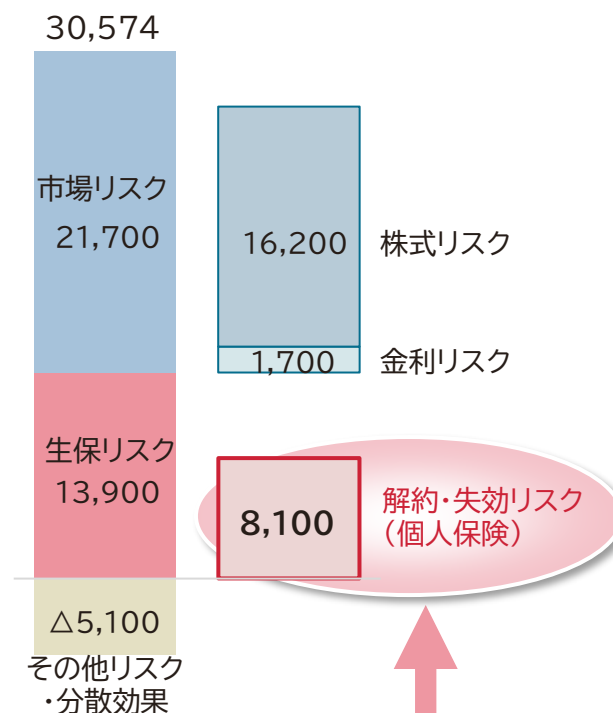
(億円)



円金利+50bpsシナリオ

DL単体の所要資本

(億円)



2025年3月期 通期業績予想

▶ グループ修正利益は、DLの順ざや改善・株式売却前倒し等により、進捗率42%と好調な水準。

(億円)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	前年 同期比	(%)	対通期予想 (今回)進捗率	24/3期 通期実績	25/3期 通期予想	前期比	(%)
連結経常収益	30,034	29,952	△ 81	△ 0%	34%	110,281	89,220	△ 21,061	△ 19%
第一生命	10,502	10,520	+ 17	+ 0%	28%	40,870	37,920	△ 2,950	△ 7%
第一フロンティア生命	12,115	12,500	+ 384	+ 3%	37%	43,938	33,990	△ 9,948	△ 23%
米プロテクティブ (百万米ドル) ⁽¹⁾	3,508	3,953	+ 444	+ 13%	37%	13,531	10,680	△ 2,851	△ 21%
豪TAL (百万豪ドル) ⁽¹⁾	2,363	2,126	△ 237	△ 10%	28%	8,573	7,500	△ 1,073	△ 13%
連結経常利益	1,154	2,084	+ 930	+ 81%	37%	5,390	5,620	+ 229	+ 4%
第一生命	1,043	1,427	+ 384	+ 37%	35%	3,913	4,030	+ 116	+ 3%
第一フロンティア生命	△ 275	117	+ 393	-	26%	210	450	+ 239	+ 114%
米プロテクティブ (百万米ドル) ⁽¹⁾	△ 21	169	+ 191	-	45%	137	380	+ 242	+ 176%
豪TAL (百万豪ドル) ⁽¹⁾	234	157	△ 77	△ 33%	28%	610	560	△ 50	△ 8%
連結純利益 ⁽²⁾	673	1,352	+ 679	+ 101%	42%	3,207	3,230	+ 22	+ 1%
第一生命	585	826	+ 240	+ 41%	38%	2,038	2,180	+ 141	+ 7%
第一フロンティア生命	△ 216	70	+ 286	-	25%	156	280	+ 123	+ 79%
米プロテクティブ (百万米ドル) ⁽¹⁾	△ 17	137	+ 154	-	44%	116	310	+ 193	+ 167%
豪TAL (百万豪ドル) ⁽¹⁾	170	114	△ 55	△ 32%	29%	430	390	△ 40	△ 9%
グループ修正利益 ⁽³⁾	825	1,444	+ 619	+ 75%	42%	3,193	3,400程度	+ 206	+ 6%
グループ新契約価値 ⁽⁴⁾	-	-	-	-	-	545	1,050程度	+ 504	+ 93%
1株あたり配当(円)						113	122	+ 9	+ 8%
(参考)基礎利益	978	1,509	+ 530	+ 54%	28%	5,251	5,300程度	+ 48	+ 1%
第一生命	611	722	+ 111	+ 18%	26%	3,310	2,800程度	△ 510	△ 15%

(1) PLCおよびTALの数値は、各国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示 (2) 親会社株主に帰属する当期純利益
(3) PLC・TAL・PNZの24/3期の修正利益は旧基準 (4) グループ新契約価値は2Q・4Qの開示



グループ各社の業績概要

[グループ各社の業績概要]

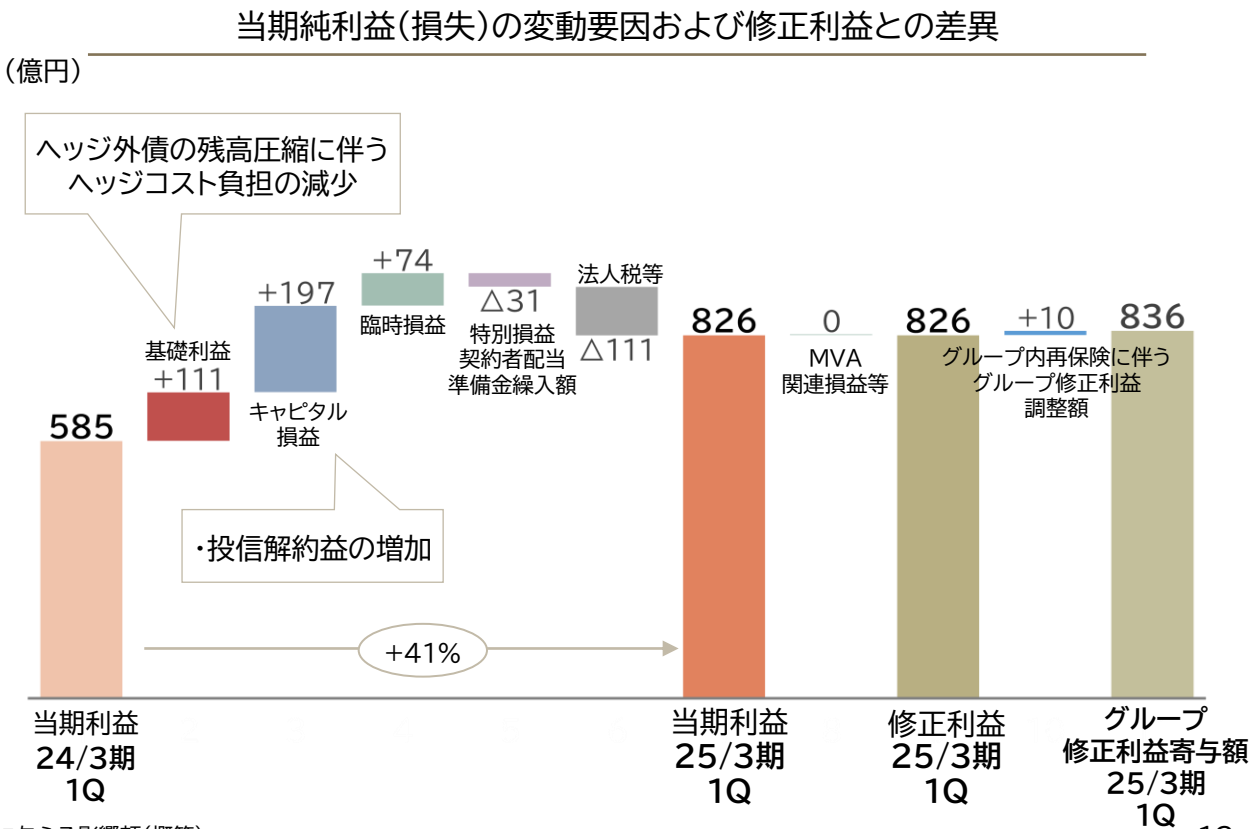
国内生命保険事業 – 第一生命

- ▶ 基礎利益は、ヘッジ外債の残高圧縮によるヘッジコスト負担の減少やクレジット資産の積増しにより増益となり、前年同期比+18%増の722億円
- ▶ 修正利益は、上記に加えて投信解約益の増益や金融派生商品損益の改善により、前年同期比+41%増の826億円

単体業績

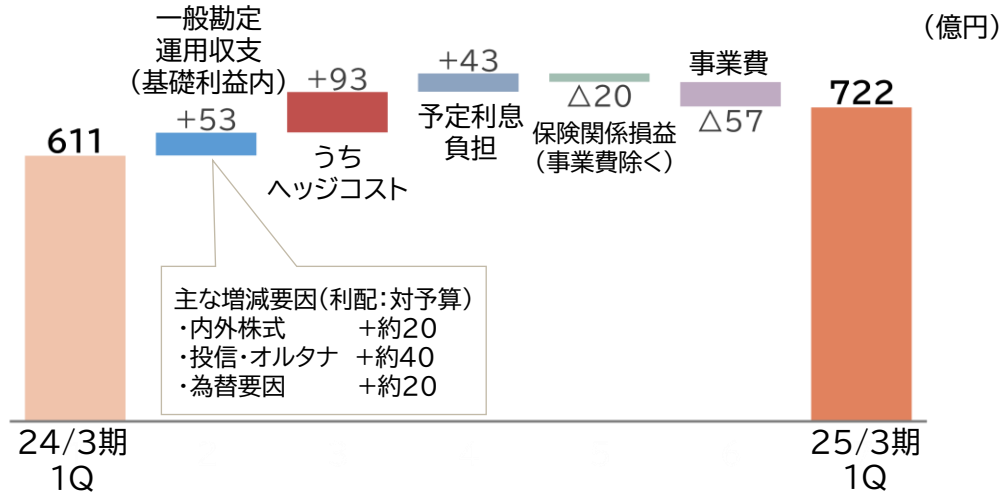
(億円)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入	6,153	5,687	△ 466	△ 8%
基礎利益	611	722	+ 111	+ 18%
順ざや	△ 59	130	+ 190	-
うちヘッジコスト	△ 217	△ 124	+ 93	
保険関係損益	670	592	△ 78	△ 12%
キャピタル損益	561	759	+ 197	+ 35%
有価証券売却損益	695	494	△ 201	
投信解約損益	83	242	+ 159	
金融派生商品損益	△ 471	△ 326	+ 144	
為替差損益(除くヘッジコスト)	278	352	+ 73	
有価証券評価損	△ 6	△ 7	△ 1	
臨時損益	△ 129	△ 54	+ 74	-
新規追加責任準備金繰入額	△ 128	△ 108	+ 19	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	-	60	+ 60	
再保険関連収支	-	-	-	
経常利益(損失)	1,043	1,427	+ 384	+ 37%
特別損益	△ 38	△ 62	△ 24	
価格変動準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 30	△ 30	-	
契約者配当準備金繰入額	△ 202	△ 210	△ 7	
法人税等合計	△ 216	△ 327	△ 111	
当期純利益(損失)	585	826	+ 240	+ 41%
(参考)基礎利益における再保険取引の影響額 ⁽¹⁾	約+60	約+60	約+0	

(億円)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	前年同期比 [%]	達成率 (対通期予想)
修正利益	585	826	+240 [+41%]	38%



(1) 再保険取引の影響額:19/3期より実施している戦略的な終身保険の再保険取引(出再)による、予定利息の軽減効果や保険関係損益に与える影響額(概算)

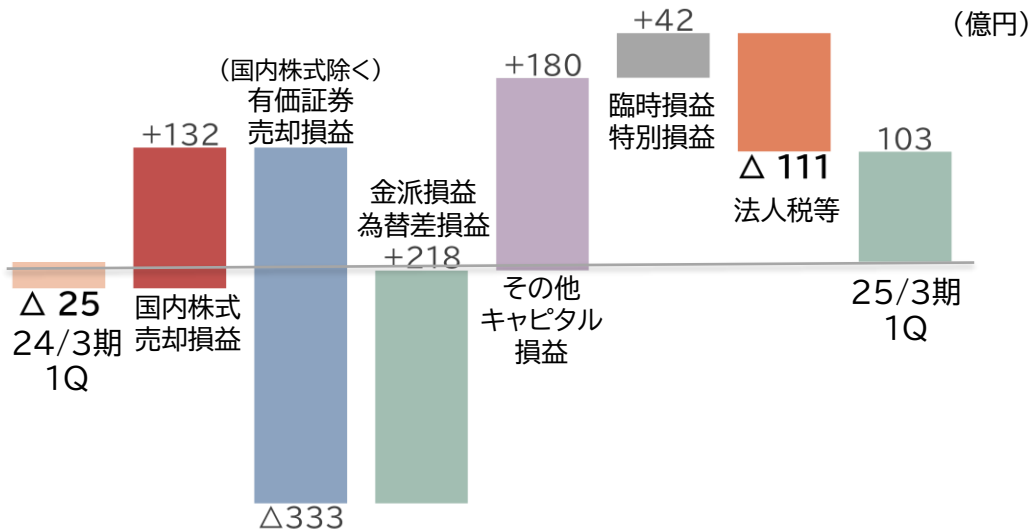
基礎利益の変動要因



()内は対前年同期変化

- ✓ 一般勘定運用収支は、利息・配当金収入が前年同期を上回った(+約80億円)ほか、ヘッジ外債の残高縮小に伴いヘッジコストが改善(+約90億円)
- ✓ 保険関係損益については、保有契約の減少に伴い利益が減少
- ✓ 事業費については、DL元受商品の販売増加に伴い人件費が増加したほか、IT投資の増加等の理由から減価償却費用が増加

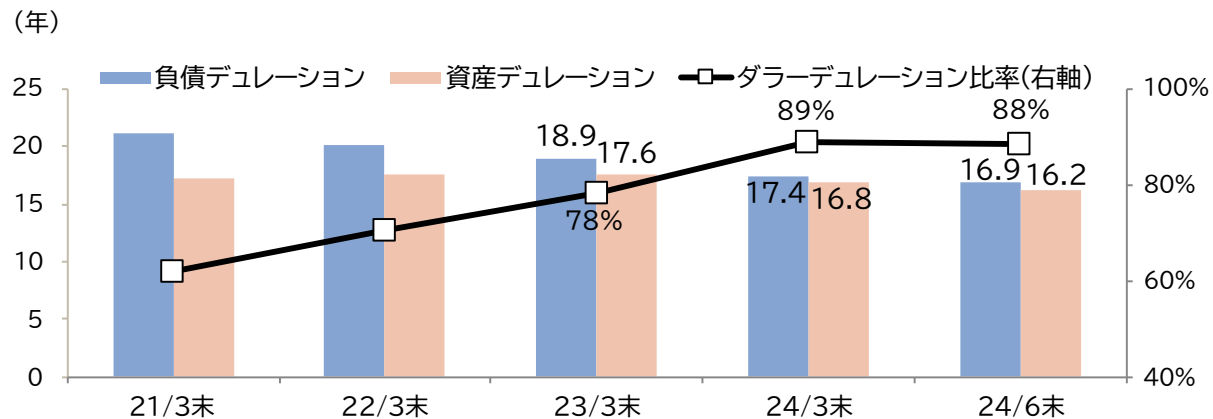
キャピタル損益等の変動要因



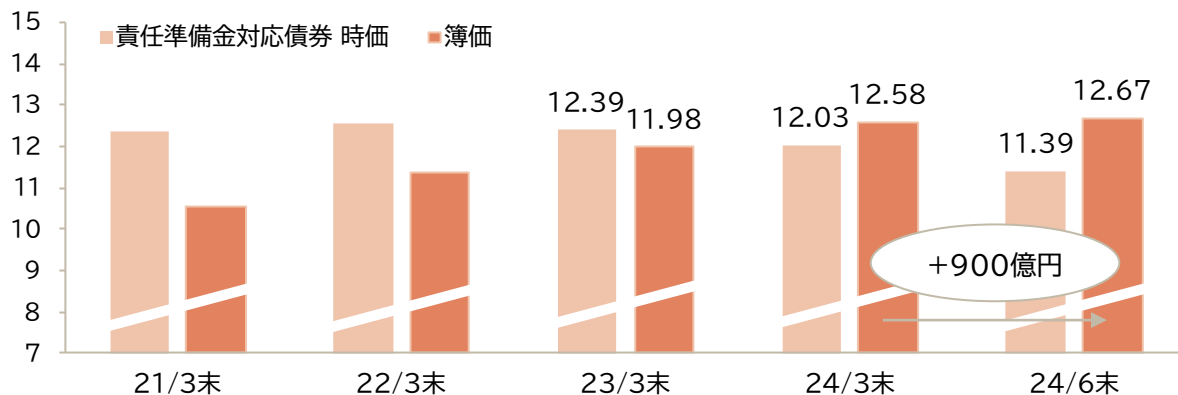
	24/3期 1Q	25/3期 1Q	前年同期比	対予算	対予算(要因)	(億円)
有価証券売却損益	695	494	Δ 201	約+400		
国内株式	667	799	+ 132		株式売却進捗前倒し・株価上昇	
円建債券	88	Δ 442	Δ 531		責任準備金対応債券のリバランス	
ヘッジ外債	Δ 330	Δ 219	+ 110		ヘッジ外債の追加売却	
その他	269	356	+ 87		主に外国株式売却	

- ✓ 有価証券売却損益は、責任準備金対応債券の入替えやヘッジ外債の売却に伴う売却損が発生したものの、国内株式・外国株式の売却益で相殺。前年同期は下回ったものの、株価水準を考慮した国内株式の売却前倒しにより予算を超過
- ✓ 金融派生商品損益は前期同様、外貨ローンに対する包括為替ヘッジに伴う為替差損益と相殺(金派:Δ約335億円、為替差益:+約349億円)。また金利上昇ヘッジに供するスワップションが損益改善(+約150億円)

デュレーションと責任準備金対応債券の積増し状況⁽¹⁾



責任準備金対応債券・デリバティブ残高



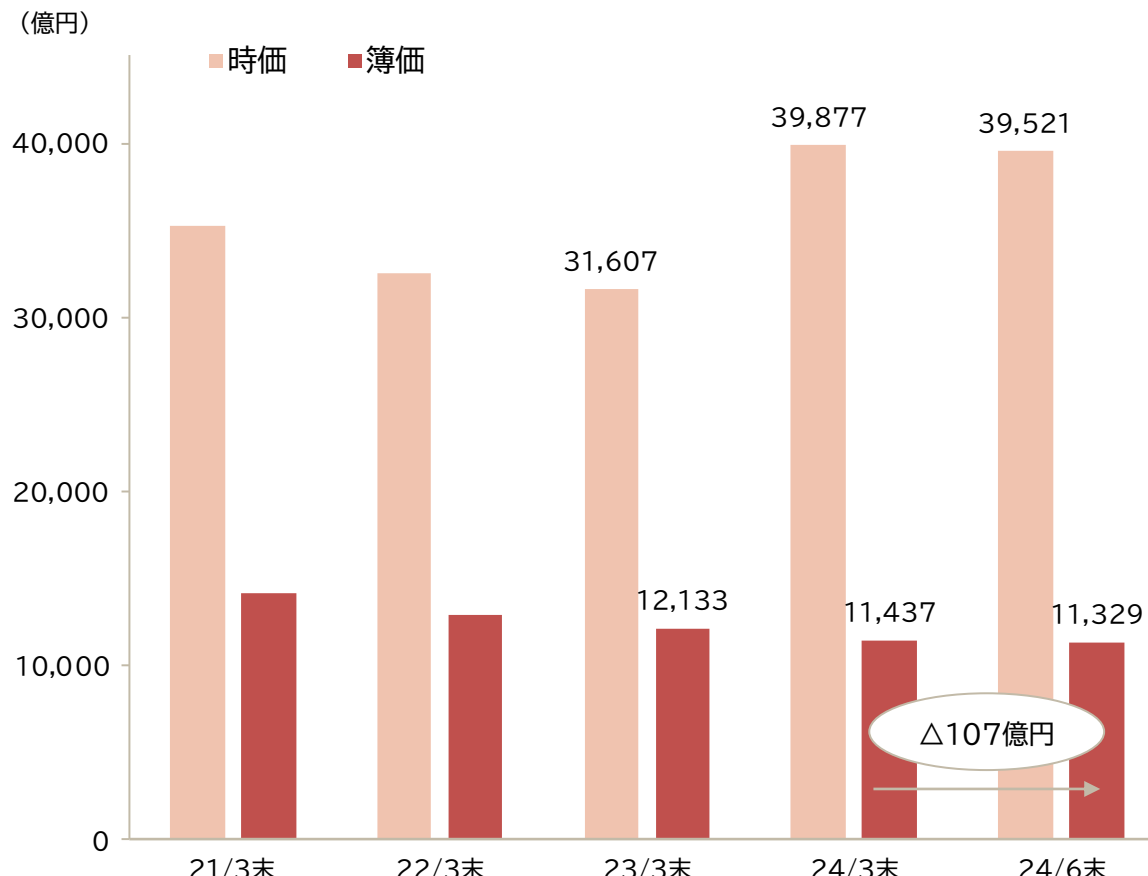
金利スワップ
(保険負債へのヘッジ会計適用分)

期末	残高
21/3末	7,000億円
22/3末	7,000億円
23/3末	7,000億円
24/3末	7,000億円
24/6末	7,000億円

金利スワップ
(固定受/変動払)

期末	残高
21/3末	-
22/3末	-
23/3末	-
24/3末	-
24/6末	-

国内株式の簿価・時価⁽²⁾



国内株式リスク削減ポジション
(デリバティブ等のポジション残高)

期末	残高
21/3末	6,726億円
22/3末	7,198億円
23/3末	6,469億円
24/3末	6,469億円
24/6末	6,469億円

[参考]外国株式リスク削減ポジション

期末	残高
21/3末	399億円
22/3末	203億円
23/3末	150億円
24/3末	150億円
24/6末	150億円

(1) 一般勘定資産のうち主に個人保険・個人年金に係る経理区分の保険負債と円建確定利付資産(金利スワップを含む)の経済価値ベースのデュレーション、および責任準備金対応債券・デリバティブ残高。「ダラーデュレーション比率」は、上記の資産・負債に関して「(資産デュレーション×資産時価)÷(負債デュレーション×負債現在価値)」にて計算。責任準備金対応債券とは、保険会社だけに認められた区分で、一定の要件を満たせば償却原価法による評価が認められているものを指す

(2) 国内株式のうち時価のあるもの(子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く) 24/6末において純投資目的以外の目的で保有する株式(みなし保有株式は除く)の簿価残高は746億円

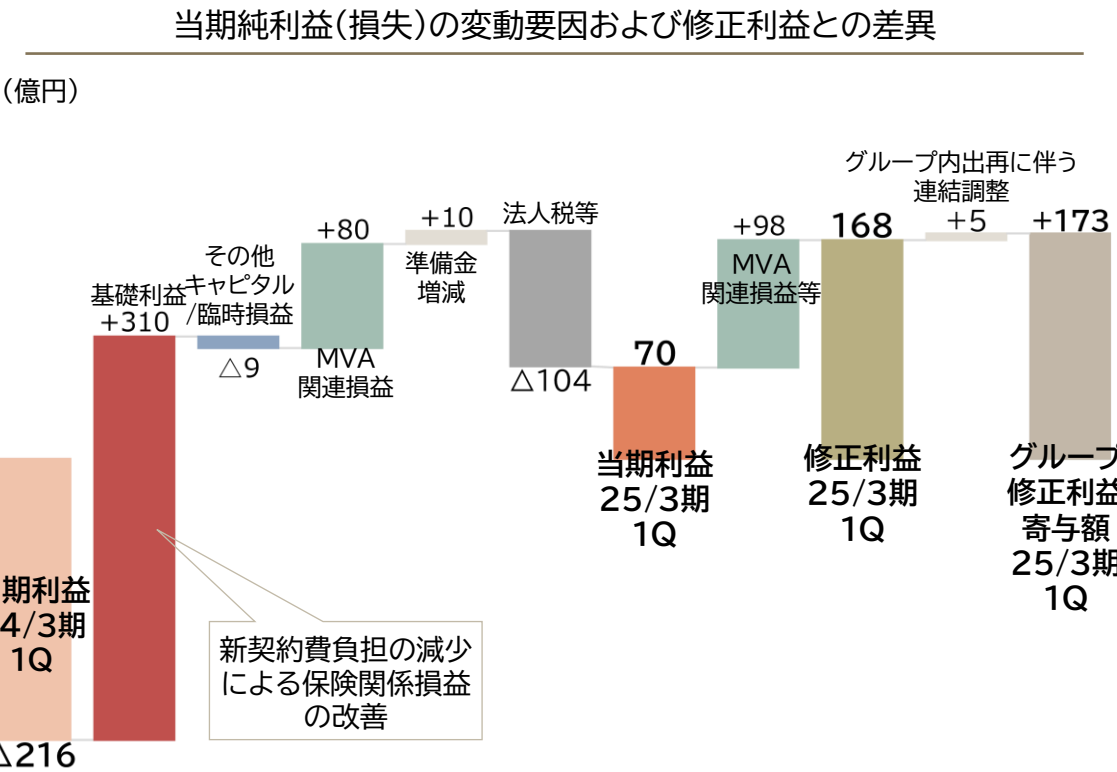
[グループ各社の業績概要]

国内生命保険事業 – 第一フロンティア生命

- ▶ 基礎利益は、新契約費関連損益の増加や標準責任準備金繰入額の減少、預り資産残高の増加に伴う順ざや額の増加等で、285億円(前年同期は△24億円)
- ▶ 当期純利益は、上記の増益要因やキャピタル損益の改善等により、70億円(前年同期は△216億円)。MVA関連損益等を除いた修正利益は、168億円(前年同期は△55億円)

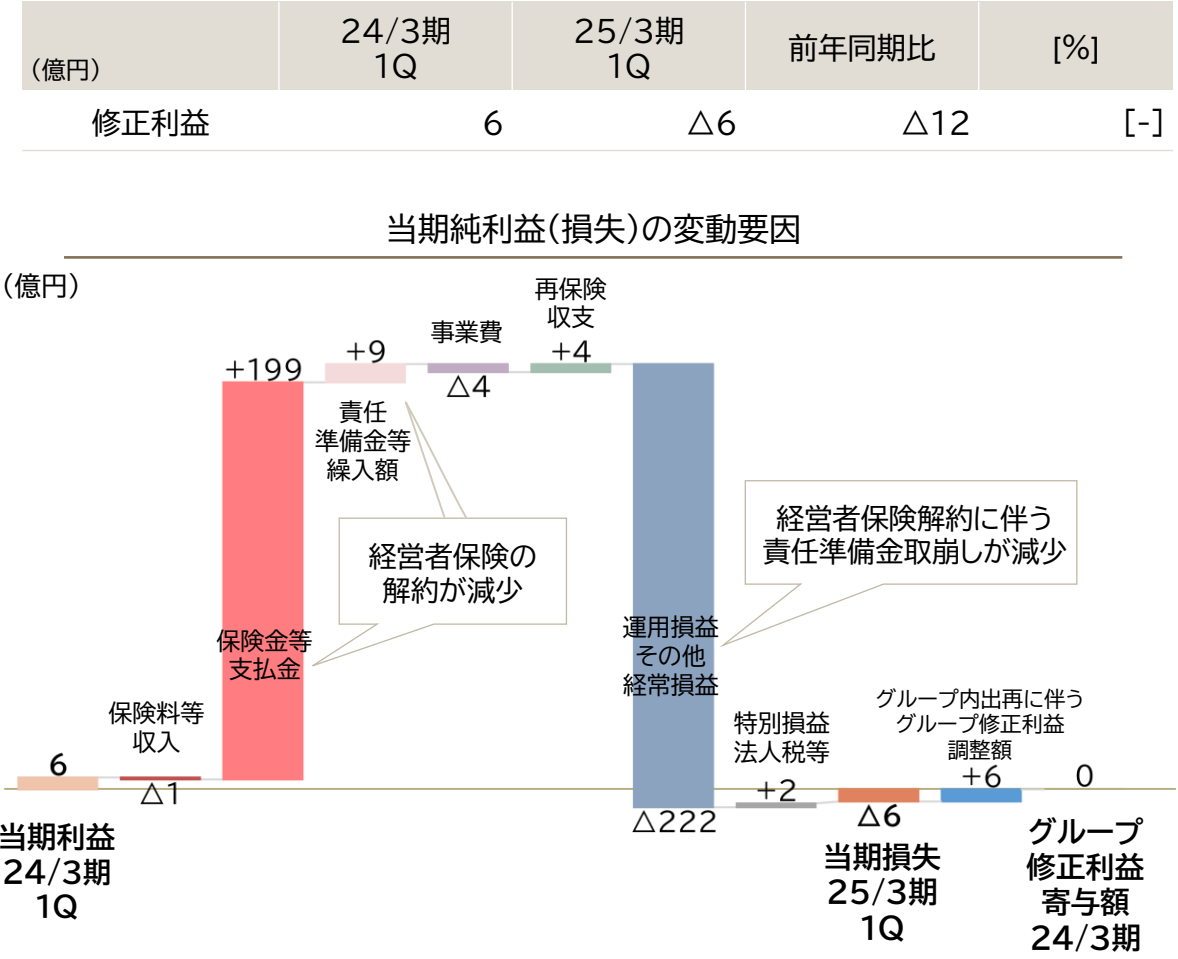
単体業績				
(億円)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入	7,537	8,676	+ 1,139	+ 15%
基礎利益	△ 24	285	+ 310	-
順ざや	101	151	+ 49	
保険関係損益等	△ 126	134	+ 260	
キャピタル損益	△ 180	△ 109	+ 71	
MVA関連損益	△ 216	△ 136	+ 80	
その他キャピタル損益(有価証券売却損益等)等	36	26	△ 9	
臨時損益	△ 70	△ 59	+ 11	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 70	△ 59	+ 11	
その他臨時損益(再保険関連収支等)	0	△ 0	△ 0	
経常利益(損失)	△ 275	117	+ 393	-
特別損益	△ 15	△ 16	△ 1	
価格変動準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 15	△ 16	△ 1	
法人税等合計	74	△ 30	△ 104	
当期純利益(損失)	△ 216	70	+ 286	-
基礎利益	△ 24	285	+ 310	
その他キャピタル・その他臨時損益	36	26	△ 9	
MVA関連損益	△ 216	△ 136	+ 80	
危険/価格変動準備金繰入/戻入額・法人税等合計	△ 11	△ 105	△ 93	
修正利益	△ 55	168	+ 223	-
グループ内出再に伴う連結調整	4	5	+ 1	
グループ修正利益寄与額	△ 51	173	+ 224	-
(参考)出再ブロックを含めた利益貢献額	△ 35	189	+ 224	-

(億円)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	前年同期比 [%]	達成率 (対通期予想)
修正利益	△55	168	+223 [-]	67%



- ▶ 保険料等収入は、がん保険、経営者保険の販売が好調であったものの、経営者保険の解約に伴う保有契約の減少等により、前年同期比ほぼ横ばい
- ▶ 当期純利益は、主に前年度に生じていた経営者保険解約に伴う利益の大幅増が一服したことによる反動減で△6億円(前年同期は6億円の純利益)

単体業績				
(億円)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入(再保険収入を除く)	226	224	△ 1	△ 1%
保険金等支払金(再保険料を除く)	△ 369	△ 170	+ 199	
保険金・年金・給付金	△ 32	△ 39	△ 7	
解約返戻金・その他返戻金	△ 337	△ 130	+ 206	
責任準備金等繰入額	△ 59	△ 49	+ 9	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 0	△ 0	+ 0	
事業費	△ 85	△ 89	△ 4	
再保険収支	△ 1	3	+ 4	
資産運用損益・その他経常損益	296	73	△ 222	
資産運用損益	1	2	+ 0	
その他経常損益	294	71	△ 222	
経常利益(損失)	6	△ 8	△ 14	-
特別損益	△ 0	△ 0	△ 0	
法人税等合計	△ 0	2	+ 2	
当期純利益(損失)	6	△ 6	△ 12	-
基礎利益	7	△ 7	△ 15	-
(参考)グループ内出再に伴うグループ修正利益調整額	7	6	△ 0	



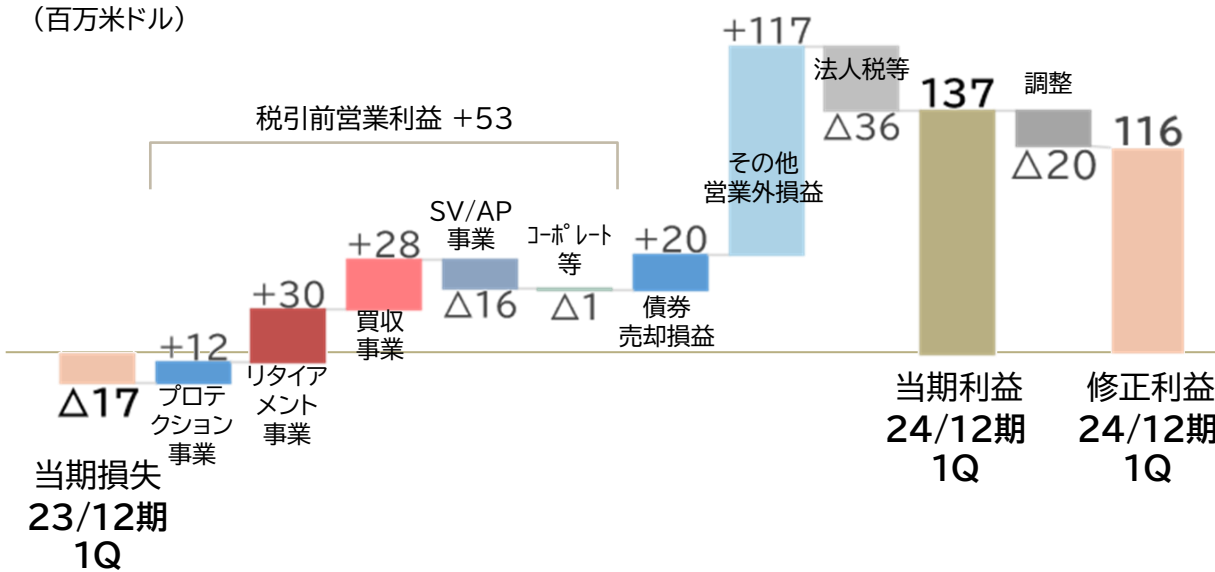
- ▶ 営業利益は、短期金利の上昇によりステーブルバリューのスプレッドが縮小した一方、プロテクション事業での保険料収入の増加、リタイアメント事業での運用スプレッドの改善、買収事業での良好な死亡率の推移等により、前年同期比+57%増加の147百万米ドル
- ▶ 単体の当期純利益は、23年3月に破綻した銀行の債券等の減損や、商業用不動産ローン貸倒引当金の積増し等により落ち込んだ前年同期から+154百万米ドル増加の137百万米ドル

単体業績

(百万米ドル)	23/12期 1Q	24/12期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入	1,561	1,419	△ 141	△ 9%
税引前営業利益 ⁽¹⁾	93	147	+ 53	+ 57%
プロテクション	△ 10	2	+ 12	-
リタイアメント	27	58	+ 30	+ 111%
買収	70	99	+ 28	+ 41%
ステーブルバリュー(SV)	37	25	△ 12	△ 33%
アセットプロテクション(AP)	11	7	△ 4	△ 40%
コーポレート等	△ 44	△ 45	△ 1	-
営業外損益(償却調整後)	△ 115	22	+ 137	
債券売却損益	△ 20	0	+ 20	
債券評価損・株式評価損益等	△ 118	23	+ 141	
商業用不動産ローン貸倒引当金増減	△ 39	△ 3	+ 35	
修正共同保険式再保険に関する損益	13	△ 7	△ 20	
デリバティブ損益(変額/定額年金等)	13	△ 6	△ 20	
市場変動に伴う変額商品のDAC償却等の変動	8	27	+ 18	
営業外損益に係るDAC等償却の変動	27	△ 10	△ 37	
法人税等	4	△ 32	△ 36	
当期純利益(損失)	△ 17	137	+ 154	-
修正利益への調整	-	△ 20	△ 20	
修正利益 ⁽²⁾	△ 17	116	+ 134	-
修正利益 ※円換算後: 億円	△ 23	176	+ 199	-
決算為替レート(対円)	133.53	151.41	+ 17.88	+ 13%

(億円)	23/12期 1Q ⁽²⁾	24/12期 1Q	前年同期比 [%]	達成率 (対通期予想)
修正利益 ⁽²⁾	△23	176	+199 [-]	37%

当期純利益(損失)の変動要因および修正利益との差異



(1) 純利益から資産運用やデリバティブにおけるキャピタル損益を控除した利益指標
(2) 24/3期の修正利益は旧基準。25/3期は新基準

[グループ各社の業績概要]

海外保険事業 – 豪TAL

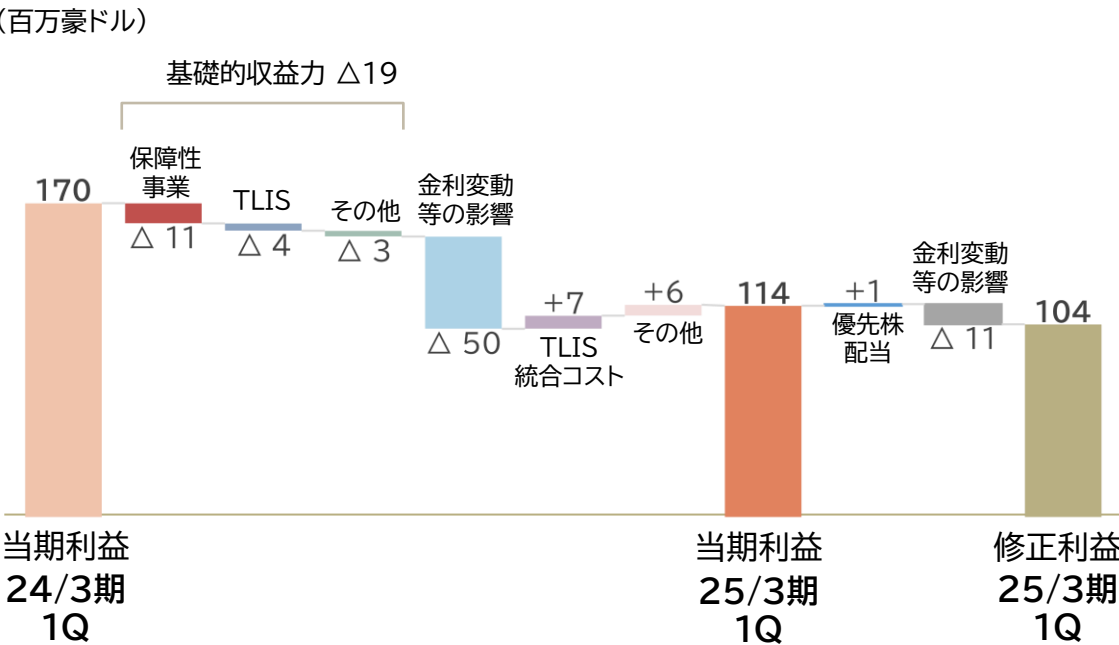
- ▶ 保障事業での保険金支払いは概ね想定通りに推移したものの、前年同期と比べて増加した結果、基礎的収益力は前年同期比△15%の114百万豪ドル
- ▶ 金利の上昇幅が前年同期より抑えられた結果、金利変動等に伴う資産・保険負債の変動は前年同期比で△50百万豪ドルとなり、当期純利益は前年同期比△32%の114百万豪ドル

単体業績

(百万豪ドル)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入	2,168	2,000	△ 168	△ 8%
基礎的収益力(税引後)	133	114	△ 19	△ 15%
保障事業	104	92	△ 11	△ 11%
TLIS(旧Westpac Life)	28	23	△ 4	△ 16%
その他	0	△ 2	△ 3	-
基礎的収益外損益(税引後)	36	0	△ 35	
金利変動等に伴う資産・保険負債の変動	62	11	△ 50	
TLIS統合コスト	△ 11	△ 3	+ 7	
優先株配当等	△ 4	△ 3	+ 1	
その他	△ 9	△ 3	+ 5	
当期純利益(損失)	170	114	△ 55	△ 32%
修正利益への調整	3	△ 10	△ 13	
修正利益 ⁽¹⁾	173	104	△ 69	△ 40%
修正利益 ※円換算後: 億円	166	112	△ 54	△ 33%
決算為替レート(対円)	95.77	107.00	+11.23	+ 12%

(億円)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	前年同期比 [%]	達成率 (対通期予想)
修正利益 ⁽¹⁾	166	112	△54 [△33%]	30%

当期純利益(損失)の変動要因および修正利益との差異



(1) 24/3期の修正利益は旧基準。25/3期より修正利益の基準を変更し、金利変動等の影響を除外

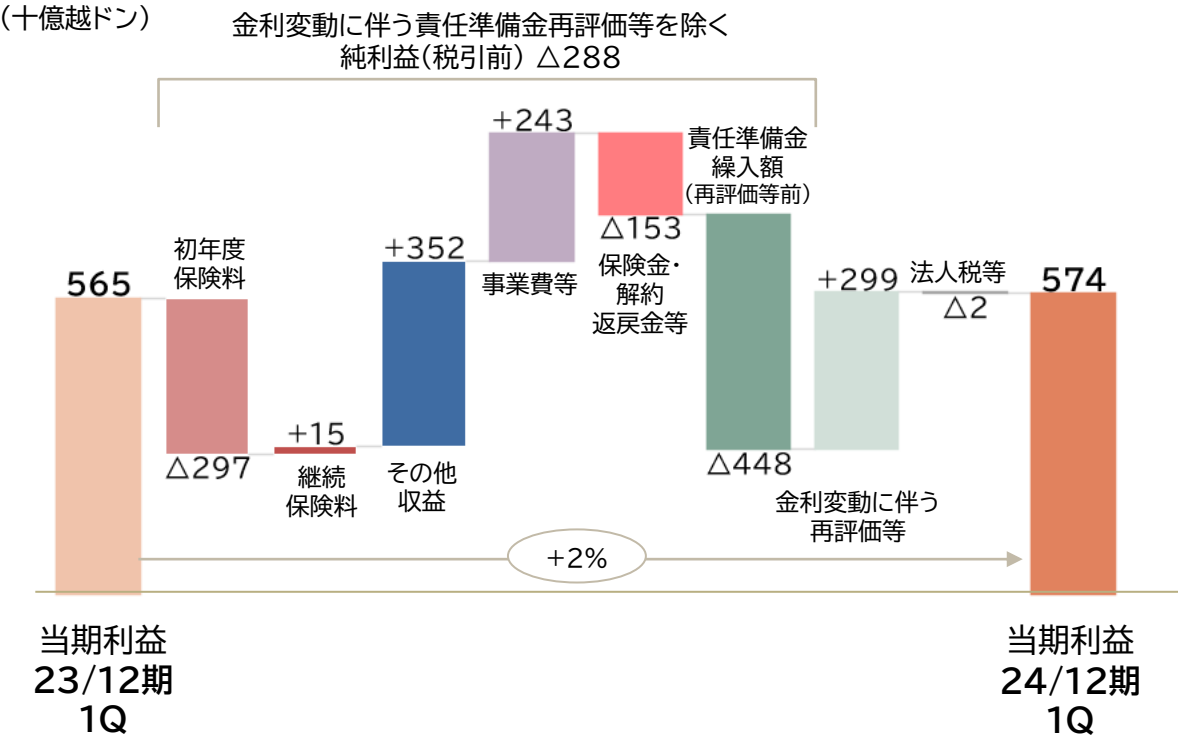
- ▶ 継続保険料は前年同期比+0%と横ばいであった一方で、業界全体の銀行窓販チャネルのモメンタム低下により初年度保険料は前年同期比△26%減少し、保険料等収入は前年同期比△6%の4,439十億越ドン
- ▶ 当期純利益は、保険料等収入が減少した一方で、金利変動に伴うユニバーサル保険の責任準備金の再評価が前年同期の繰入れから、今期戻入りに転じたこと等により、前年同期比+2%の574十億越ドン

単体業績

(十億越ドン)	23/12期 1Q	24/12期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入(再保険収入を除く)	4,721	4,439	△ 281	△ 6%
初年度保険料	1,133	835	△ 297	△ 26%
継続保険料 ⁽¹⁾	3,588	3,604	+ 15	+ 0%
その他収益	585	938	+ 352	
資産運用収益等	726	1,065	+ 338	
再保険収支	△ 140	△ 127	+ 13	
事業費等	△ 1,967	△ 1,724	+ 243	
初年度販売手数料・経費等	△ 1,452	△ 1,176	+ 276	
継続手数料・事務管理費	△ 514	△ 548	△ 33	
保険金・解約返戻金等	△ 819	△ 973	△ 153	
責任準備金繰入額等	△ 1,813	△ 1,962	△ 149	
責任準備金繰入額(再評価等考慮前)	△ 1,570	△ 2,018	△ 448	
金利変動に伴う責任準備金再評価等	△ 242	56	+ 299	
法人税等	△ 141	△ 143	△ 2	
当期純利益(損失)	565	574	+ 8	+ 2%
当期純利益(損失) ※円換算後: 億円	32	35	+ 2	+ 9%
決算為替レート(対円)	0.0057	0.0061	+ 0.0004	+ 7%
金利変動に伴う責任準備金再評価等を除く純利益(税引後)	759	501	△ 258	△ 34%

(億円)	23/12期 1Q	24/12期 1Q	前年同期比 [%]	達成率 (対通期予想)
修正利益	32	35	+2 [+9%]	28%

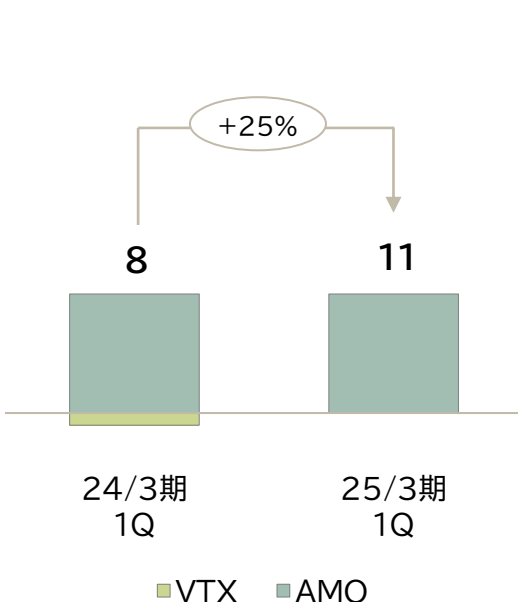
当期純利益(損失)の変動要因



(1) 契約より2年目以降の保険料収入

- ▶ アセットマネジメント事業の修正利益は、VTXの預かり資産拡大に伴う黒字化が貢献し、前年同期比+25%の11億円
- ▶ 当期よりベネフィット・ワンの連結を開始。5月時点では無形資産償却額等を保守的に予算計上していたが、PPA完了に伴い無形資産償却額が確定。無形資産償却額が当初想定を大きく下回ったことで、当期より利益貢献を開始。

非保険事業(アセットマネジメント事業) 修正利益合計



(億円)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	増減(%)
VTX	△ 1	0	-
AMO	10	10	+ 5%
	8	11	+ 25%

[参考] 預り運用資産(兆円)

	24/3期	25/3期	増減(%)
VTX	0	2	+ 308%
AMO	65	72	+ 11%

※AMOneは当社の持分法適用関連会社

非保険事業(新規事業) 修正利益



(億円)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	増減(%)
BO	-	2	-
	-	2	-

[参考] ベネフィット・ワン会員数(万人)

	24/3期	25/3期	増減(%)
BO	-	980	-

ベネフィット・ワンのPPAが完了

買収作業におけるPPA(Purchase Price Allocation)完了、
のれんおよび無形資産の償却額が確定。

のれん償却額 (約200億円/年・10年償却)

無形資産償却額(約30億円/年・24年償却)



グループEV

▶ グループEVは、為替相場が円安にシフトしたことでDFLや海外子会社のEVが増加したものの、DLでインフレ率上昇やコスト前提が増加した影響などにより、前期末比約△1%（約△800億円）の約8兆8,100億円

第一生命グループ

(億円)	24/3末	24/6末 (概算値)	増減
第一生命グループEV	88,921	約88,100	約△800
修正純資産相当額	46,082	約30,600	約△15,500
保有契約価値相当額	43,821	約57,200	約+13,300

(億円)	24/3末	24/6末 (概算値)	増減
DL	61,144	約57,400	約△3,800
修正純資産相当額	35,653	約20,500	約△15,100
保有契約価値相当額	25,490	約36,800	約+11,300

(億円)	24/3末	24/6末 (概算値)	増減
DFL	8,041	約8,700	約+600
修正純資産相当額	1,763	約1,400	約△400
保有契約価値相当額	6,278	約7,300	約+1,000

(億円)	23/12末	24/3末 (概算値)	増減
米PLC	9,475	約10,100	約+700
修正純資産	5,243	約5,500	約+300
保有契約価値	4,231	約4,600	約+400

(億円)	24/3末	24/6末 (概算値)	増減
豪TAL	6,859	約7,100	約+200
修正純資産	1,449	約1,100	約△300
保有契約価値	5,410	約6,000	約+600

[参考] 現地通貨建

	23/12末	24/3末 (概算値)	増減
米PLC	6,680	約6,700	約+0
修正純資産	3,697	約3,700	約△0
保有契約価値	2,983	約3,000	約+100

	24/3末	24/6末 (概算値)	増減
豪TAL	6,956	約6,600	約△300
修正純資産	1,470	約1,000	約△400
保有契約価値	5,486	約5,600	約+100

(米PLC: 百万米ドル 豪TAL: 百万豪ドル)



参考データ

【第一生命】営業関連指標 – 解約失効・営業職数および生産性

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

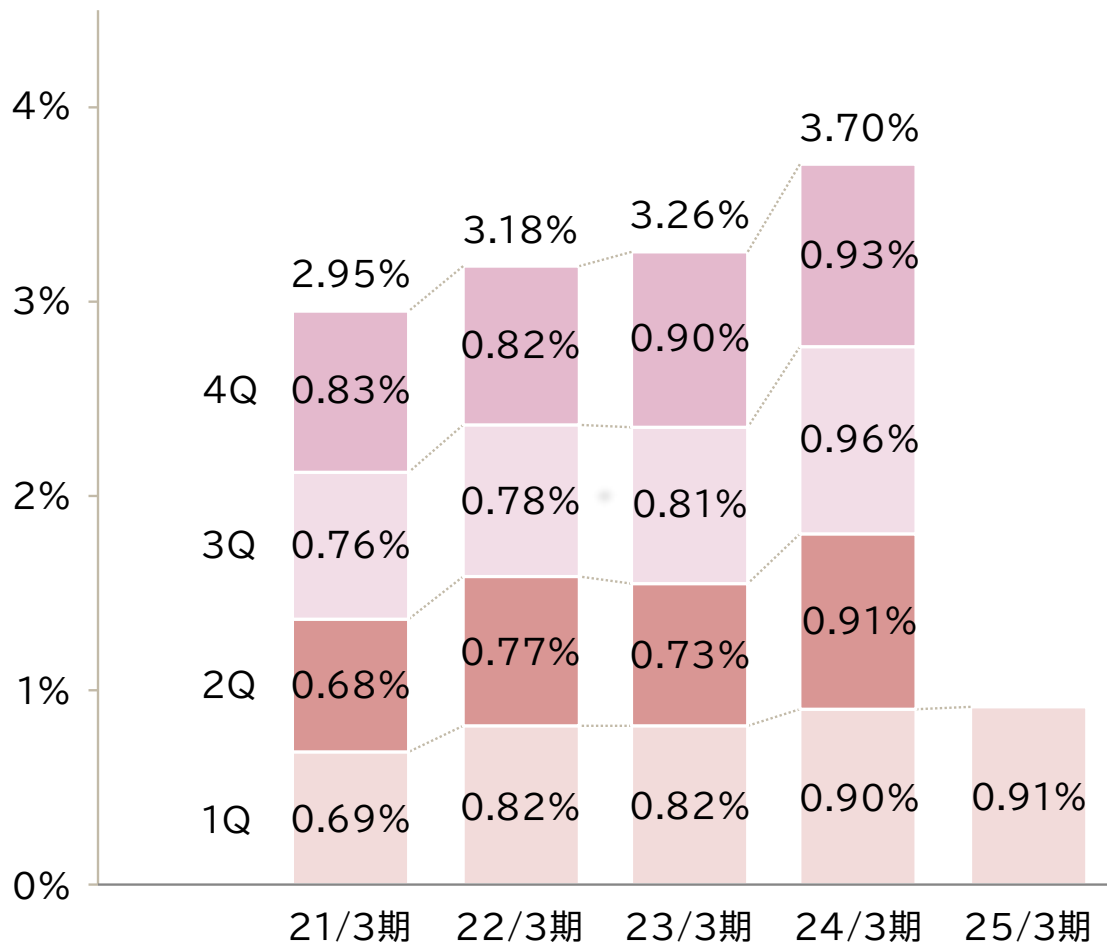
非保険事業



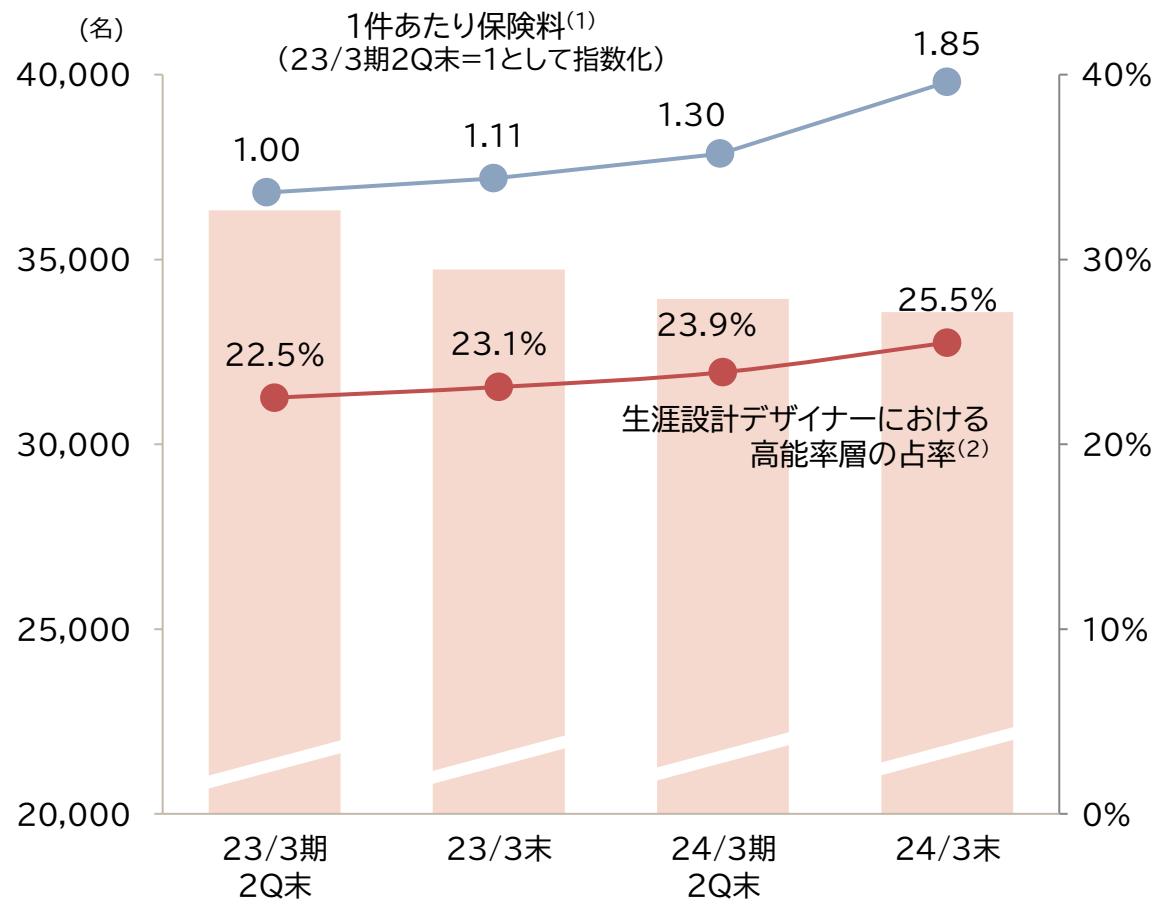
解約失効(個人保険・個人年金 年換算保険料ベース)

解約失効率

(解約失効年換算保険料/年度始保有契約年換算保険料)



生涯設計デザイナーの営業生産性と高能率層の占有率



■ [参考]生涯設計デザイナー数(ライフプロフェッショナル職を含む)

(1) 代理店チャネル除く

(2) 所定の資格水準を満たす、お客さまに対するコンサルティング能力の高い生涯設計デザイナーの割合

[第一生命] 資産運用の状況① – 資産運用収益・費用の内訳

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

非保険事業



利息・配当金等収入の内訳

(億円)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	前年同期比	(%)
利息・配当金等収入	1,724	1,959	+ 235	+ 14%
公社債	641	677	+ 35	+ 6%
株式	70	81	+ 11	+ 16%
外国債券	388	334	△ 53	△ 14%
外国株式	249	259	+ 10	+ 4%
その他の証券	56	248	+ 192	+ 342%
貸付金	123	163	+ 40	+ 32%
不動産	167	169	+ 1	+ 1%

[参考] 24/3期 有価証券運用利回り

(億円)	利息・配当金等収入	日々平均残高	利回り ⁽¹⁾
一般勘定計	7,200	317,126	2.27%
公社債	2,659	175,561	1.51%
株式	762	12,425	6.13%
外国債券	1,372	39,841	3.45%
外国株式	786	13,488	5.83%
その他の証券	258	10,943	2.36%
貸付金	556	28,238	1.97%
不動産 ⁽²⁾	686	9,222	7.45%

(1) 利息・配当金等収入を分子、日々平均残高を分母として計算

(2) 投資用不動産

有価証券売却損益・有価証券評価損の内訳

(億円)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	前年同期比	(%)
有価証券売却益	1,291	1,289	△ 1	△ 0%
公社債	92	24	△ 68	△ 74%
株式	672	805	+ 132	+ 20%
外国債券	222	90	△ 132	△ 59%
外国株式	304	370	+ 66	+ 22%
その他	-	-	-	-
有価証券売却損	595	795	+ 199	+ 34%
公社債	6	407	+ 400	+ 5,986%
株式	4	5	+ 0	+ 14%
外国債券	528	299	△ 229	△ 43%
外国株式	35	55	+ 20	+ 58%
その他	20	27	+ 7	+ 37%
有価証券売却損益	695	494	△ 201	△ 29%
有価証券評価損	6	7	+ 1	+ 20%
公社債	-	-	-	-
株式	3	3	△ 0	△ 2%
外国債券	-	-	0	-
外国株式	2	4	+ 1	+ 47%
その他	-	-	-	-

[第一生命] 資産運用の状況② – 運用資産構成・資産運用利回りと平均予定利率

グループ連結

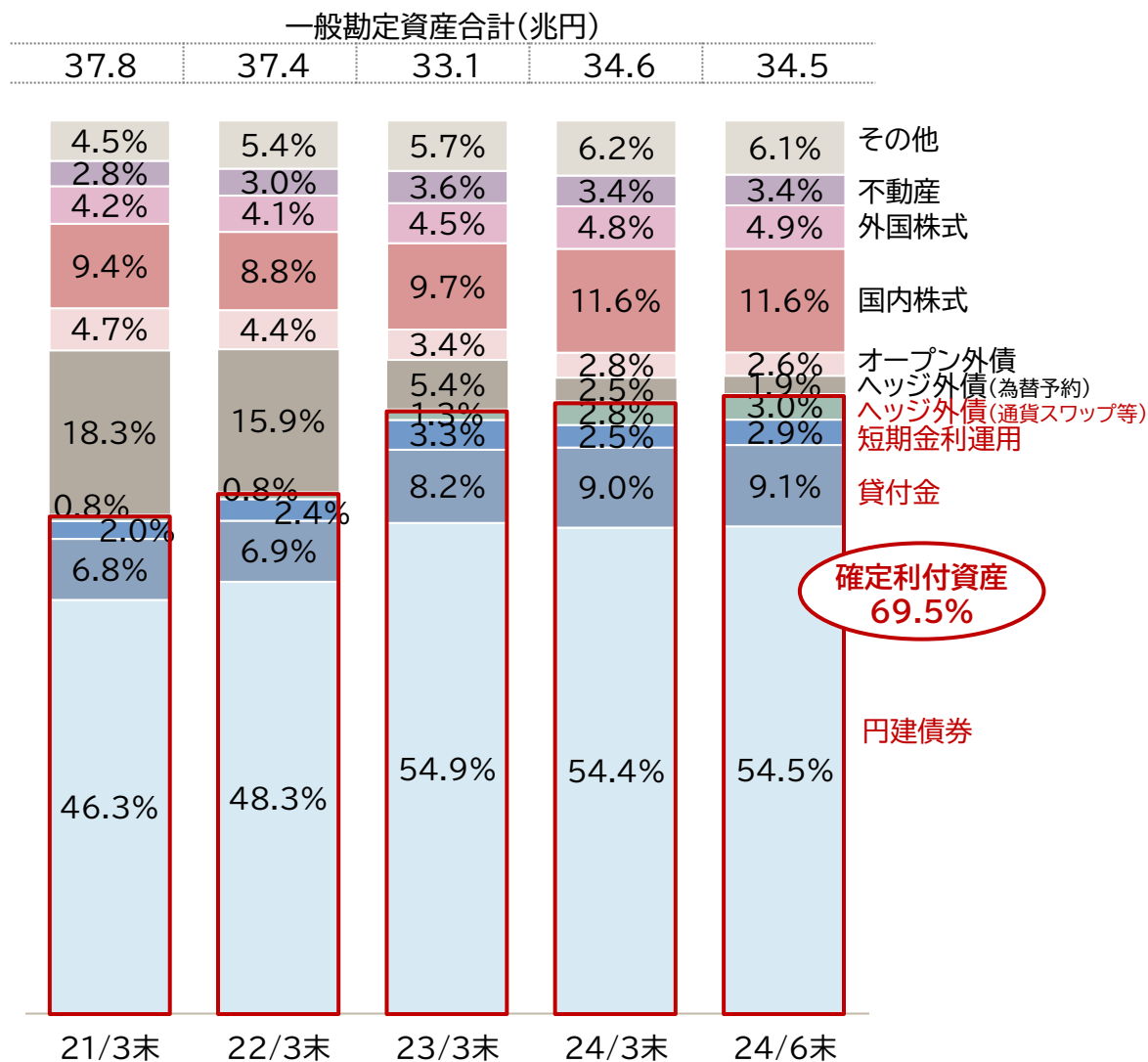
海外保険事業

国内保険事業

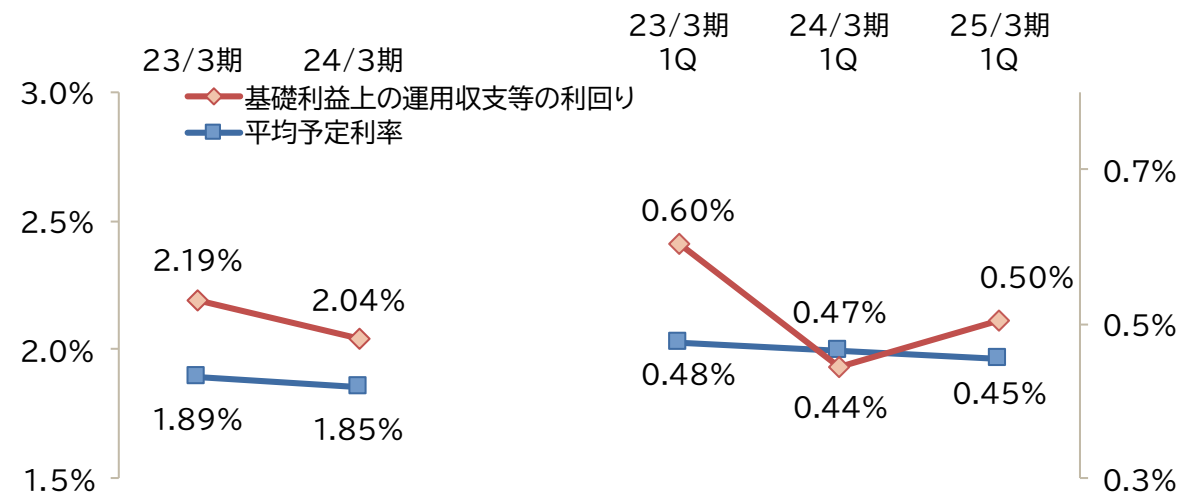
非保険事業

Dai-ichi Life Holdings

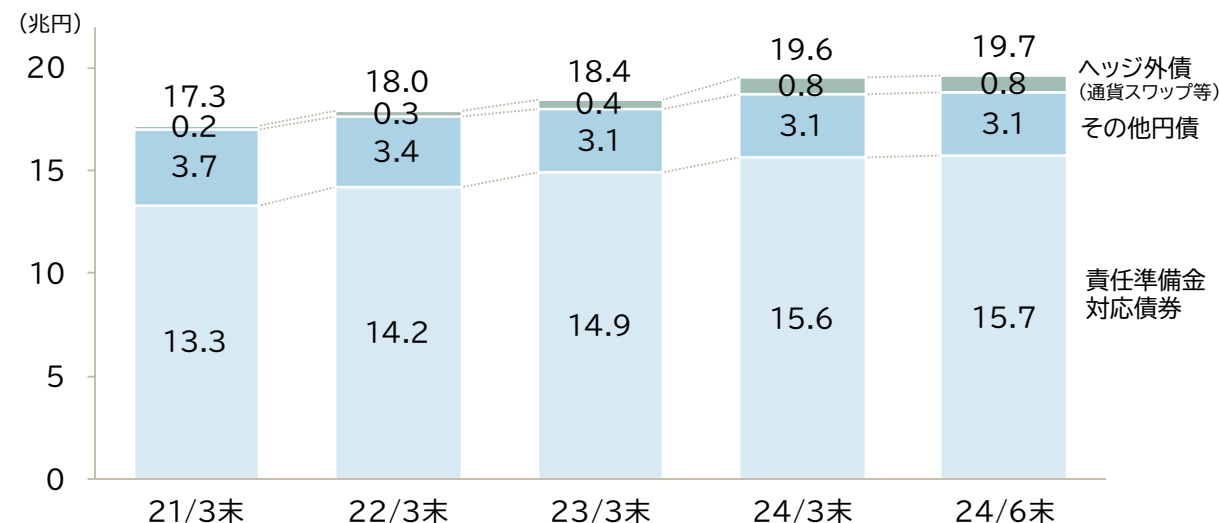
運用資産の構成(一般勘定)⁽¹⁾⁽²⁾



資産運用利回りと平均予定利率



確定利付資産における債券積増し状況⁽²⁾⁽³⁾



(1) 貸借対照表価額ベース (2) ヘッジ外債(為替予約)のうち変動金利債券についてはヘッジ外債(通貨スワップ等)に分類しております。(3) 簿価ベース

【第一生命】資産運用の状況③ – 円建・外貨建債券の状況

グループ連結

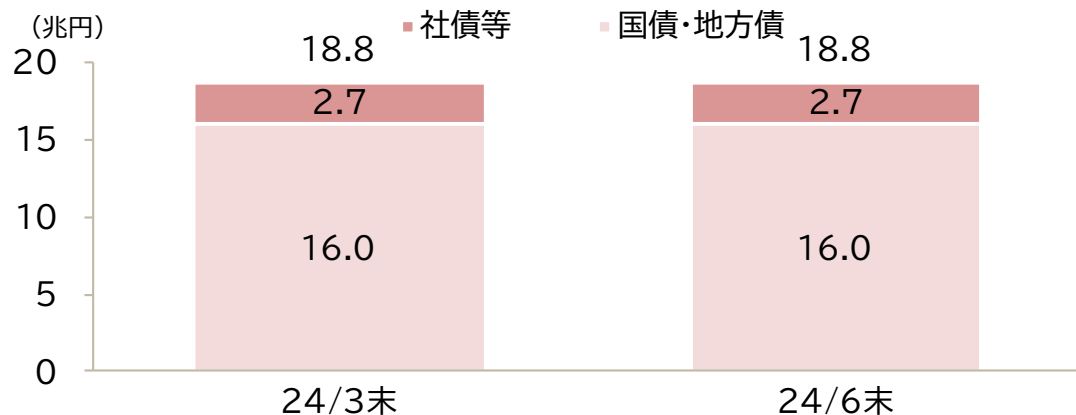
海外保険事業

国内保険事業

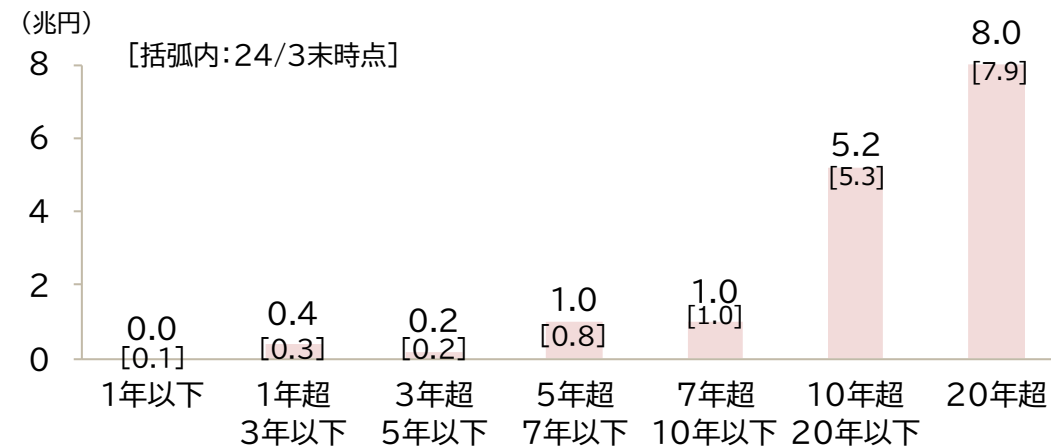
非保険事業

Dai-ichi Life Holdings

円建債券の内訳⁽¹⁾

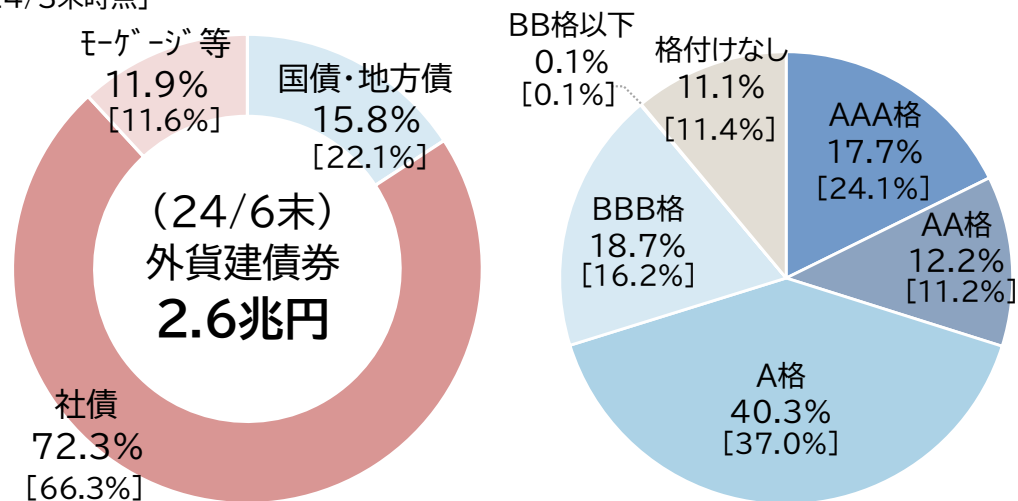


国債の残存期間別残高⁽²⁾ (24/6末)

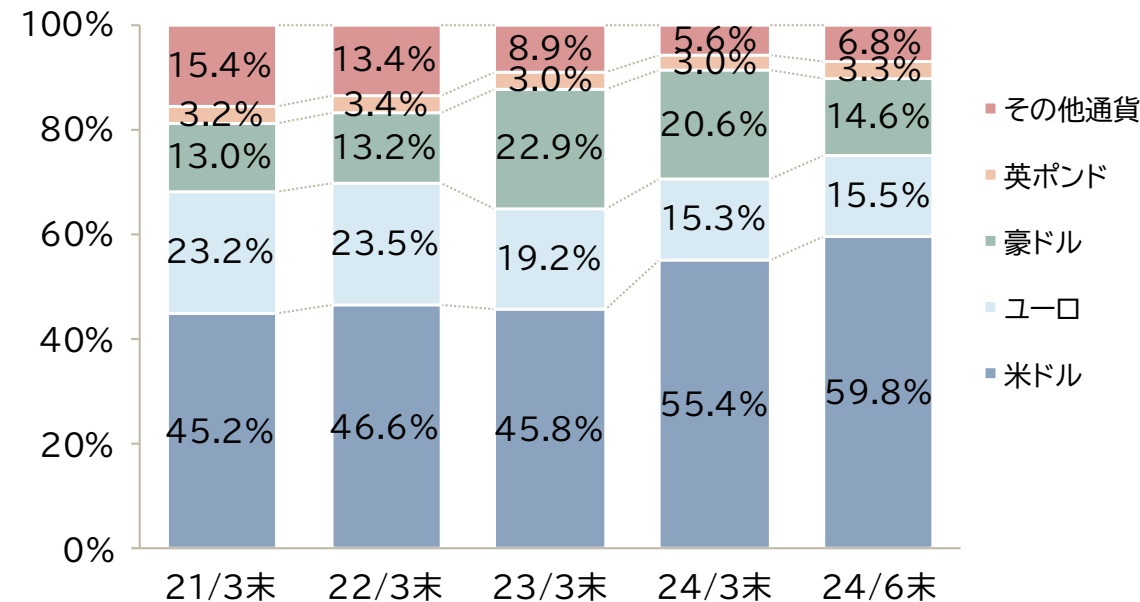


外貨建債券の内訳⁽²⁾⁽³⁾ (24/6末)

[括弧内: 24/3末時点]



外貨建債券の通貨別構成⁽²⁾



(1) 簿価ベース

(2) 貸借対照表価額ベース

(3) 格付けはS&P・Moody'sの2社の格付け機関による格付けの中間の評価を採用、モーゲージ等を除く

[第一生命] 資産運用の状況④ – 為替ヘッジ付外貨建債券の状況

グループ連結

海外保険事業

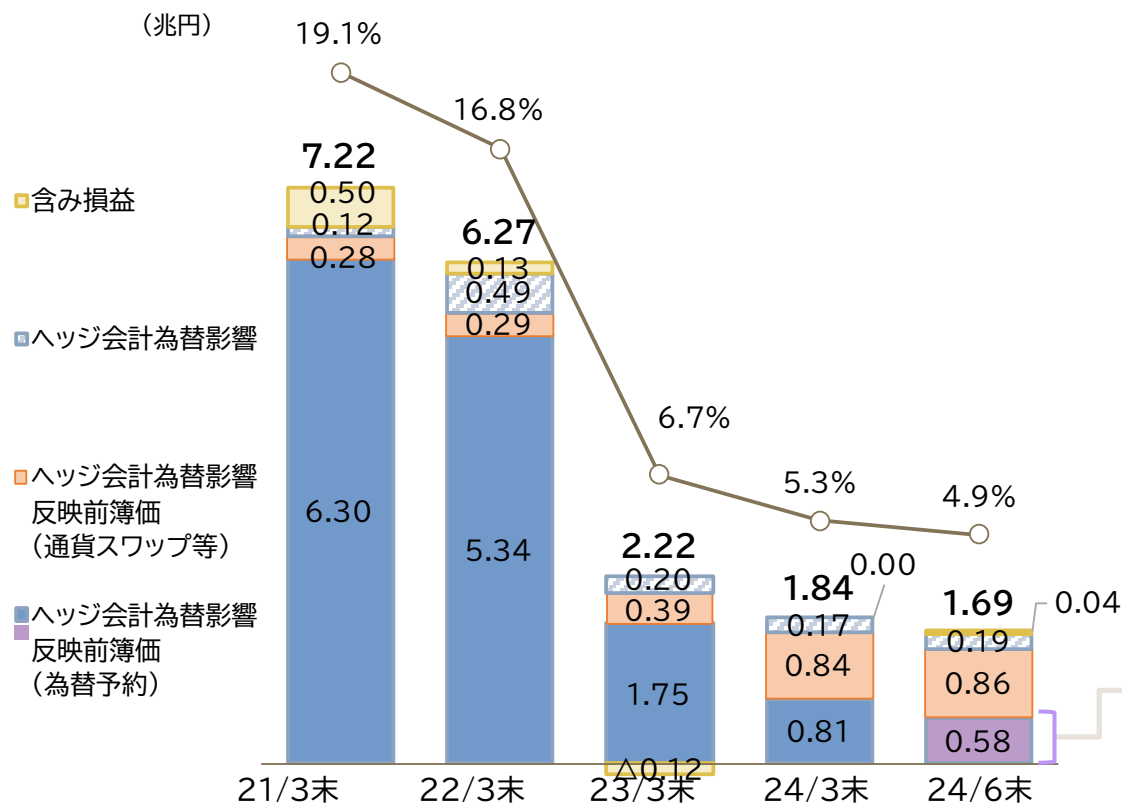
国内保険事業

非保険事業



為替ヘッジ付外債残高詳細(貸借対照表価額)⁽¹⁾

一般勘定における
資産占率
(貸借対照表価額)



為替ヘッジ付外債 損益状況

	24/3期 1Q	25/3期 1Q	(参考) オープン外債 ⁽²⁾
(億円)			
利息・配当金等収入	197	136	172
為替に係るヘッジコスト	△ 201	△ 114	-
有価証券売却損益	△ 330	△ 219	69
貸借対照表価額	20,734	16,923	9,082
会計上の簿価	21,901	16,483	7,935
含み損益	△ 1,166	439	1,147
(参考) ヘッジ会計為替影響 反映前簿価	19,263	14,511	

- ・ 2024年度より、リスク性資産に区分
- ・ 適切なリスクコントロールの上、機動的に残高を調整

(1)ヘッジ外債(為替予約)のうち変動金利債券についてはヘッジ外債(通貨スワップ等)に分類しております。(2)外国公社債投資信託を含む

【第一生命】健全性指標 – 含み損益とソルベンシー・マージン比率

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

非保険事業

Dai-ichi Life Holdings

含み損益(一般勘定)の状況

(億円)	24/3末	24/6末	前期末比	(%)
有価証券	27,889	19,870	△ 8,018	△ 29%
国内債券	△ 4,777	△ 13,769	△ 8,991	-
外国債券	527	1,056	+ 529	+ 100%
うち為替ヘッジ付外貨建債券	37	439	+ 401	+ 1,060%
国内株式	28,440	28,191	△ 249	△ 1%
外国株式	3,298	3,909	+ 611	+ 19%
不動産	5,561	5,621	+ 59	+ 1%
一般勘定資産合計	32,131	23,517	△ 8,614	△ 27%

2024年
6月末時点

含み損益の市場感応度⁽¹⁾

含み損益ゼロ水準⁽²⁾

国内
債券

10年国債利回り10bpの変動で
2,500億円の増減※
(2024年3月末:2,700億円)
※その他有価証券区分:100億円の増減
(2024年3月末:100億円)

10年国債利回り 0.5%※
(2024年3月末:0.6%)
※その他有価証券区分:1.5%
(2024年3月末:1.3%)

国内
株式

日経平均株価1,000円の変動で
900億円の増減
(2024年3月末:900億円)

日経平均株価 ¥11,300
(2024年3月末:¥11,500)

外国
証券

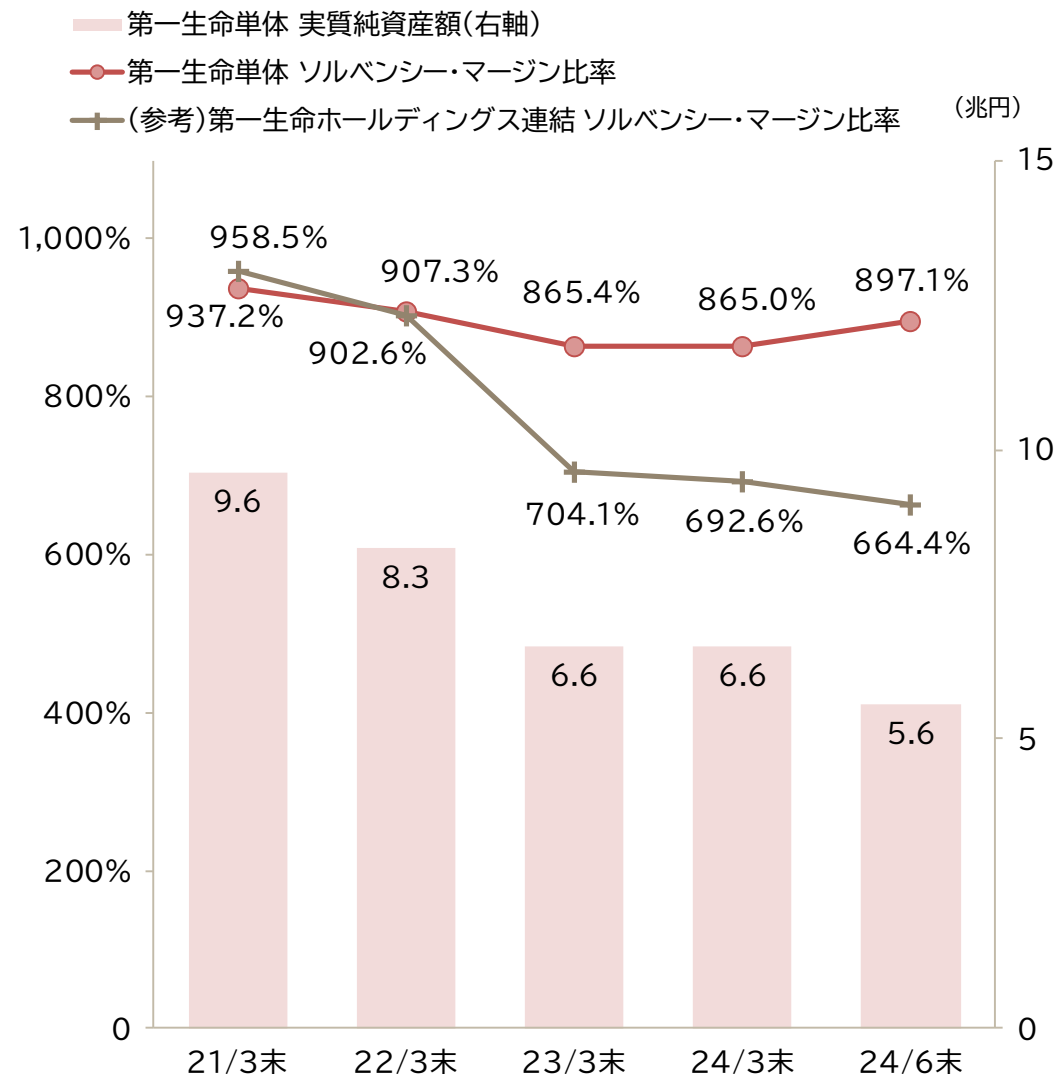
ドル/円1円の変動で
140億円の増減
(2024年3月末:150億円)

ドル/円 \$1 = ¥130
(2024年3月末:¥128)

(1) 各指標に対応する資産の時価総額の感応度

(2) 各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準であり、外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロになる水準

ソルベンシー・マージン比率および実質純資産額



[第一フロンティア生命] 資産運用の状況 - 運用資産構成

グループ連結

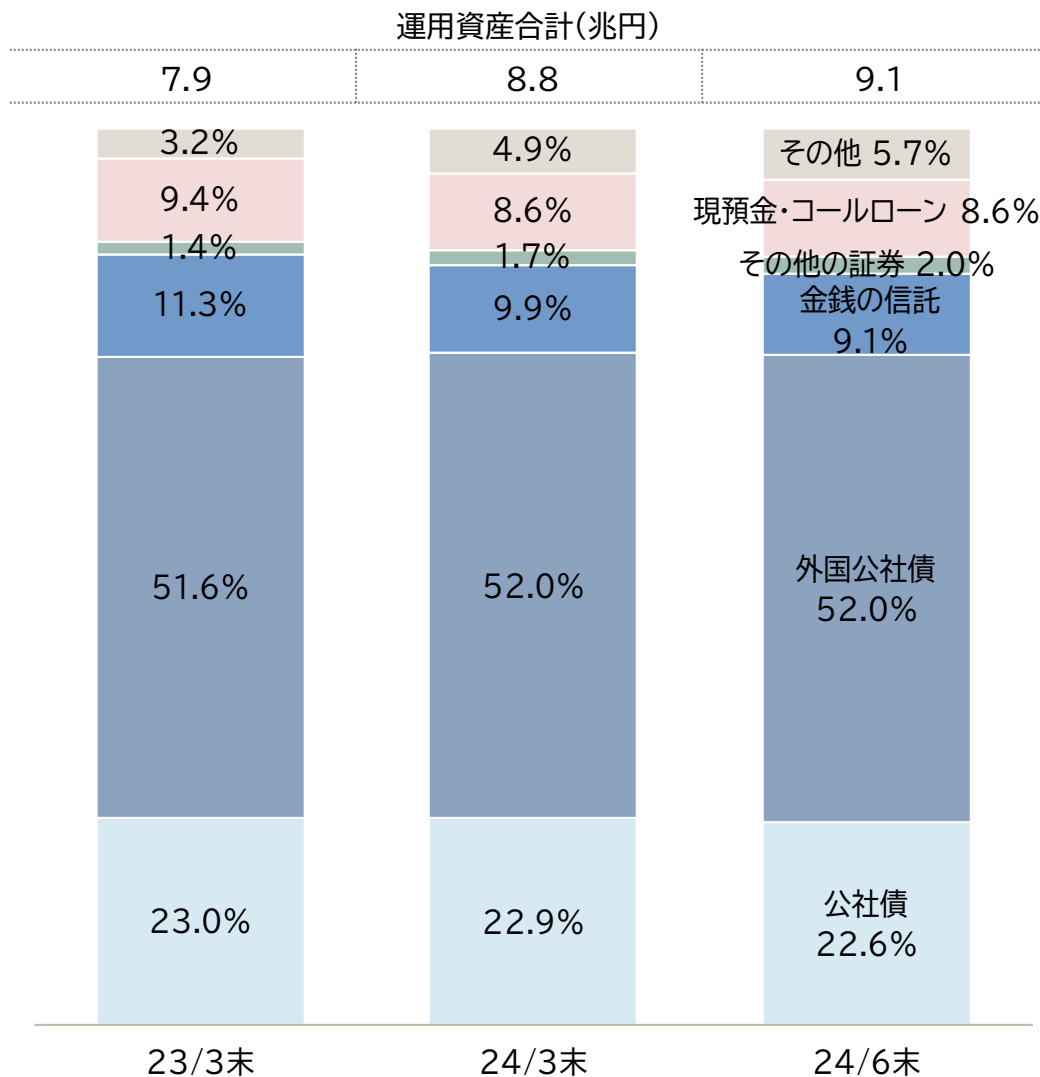
海外保険事業

国内保険事業

非保険事業

Dai-ichi Life Holdings

運用資産の構成(一般勘定) (1)

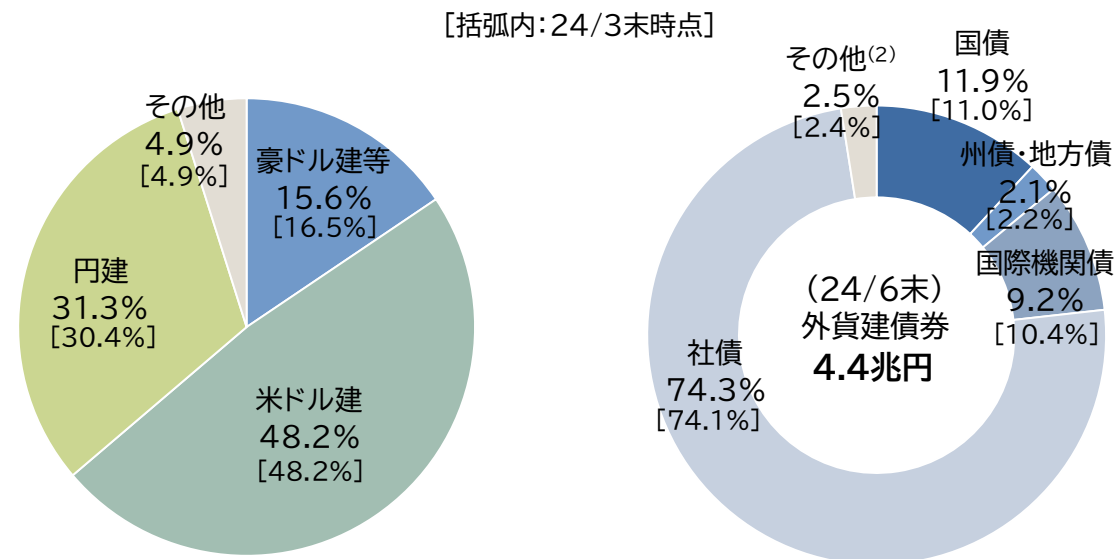


(1) 貸借対照表価額ベース
(2) 国債・社債を裏付けとする仕組み債を含む

保有目的区分別有価証券の状況 (24/6末)

(億円)	簿価	時価	含み損益
責任準備金対応債券	49,042	45,402	△ 3,639
その他有価証券	22,470	21,834	△ 636
公社債	4,894	4,793	△ 101
外国証券	14,818	14,297	△ 520
その他の証券	1,837	1,826	△ 11

運用区分別資産残高(一般勘定)と外貨建債券の内訳



MVA(市場価格調整)関連損益について

グループ連結

海外保険事業

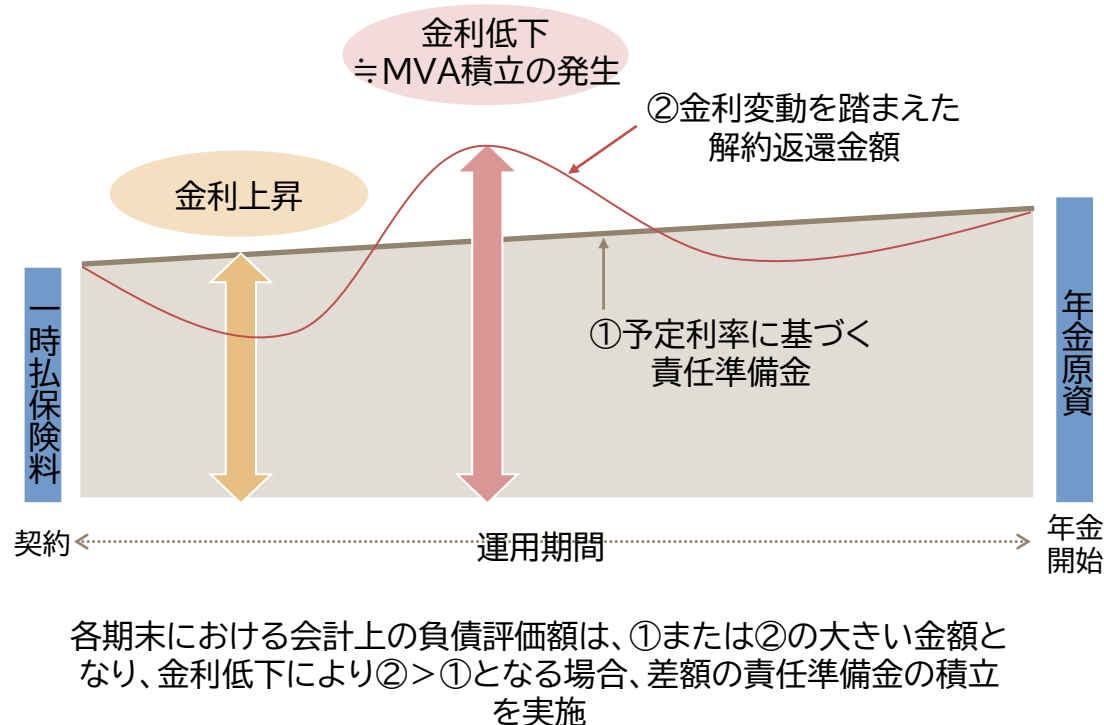
国内保険事業

非保険事業

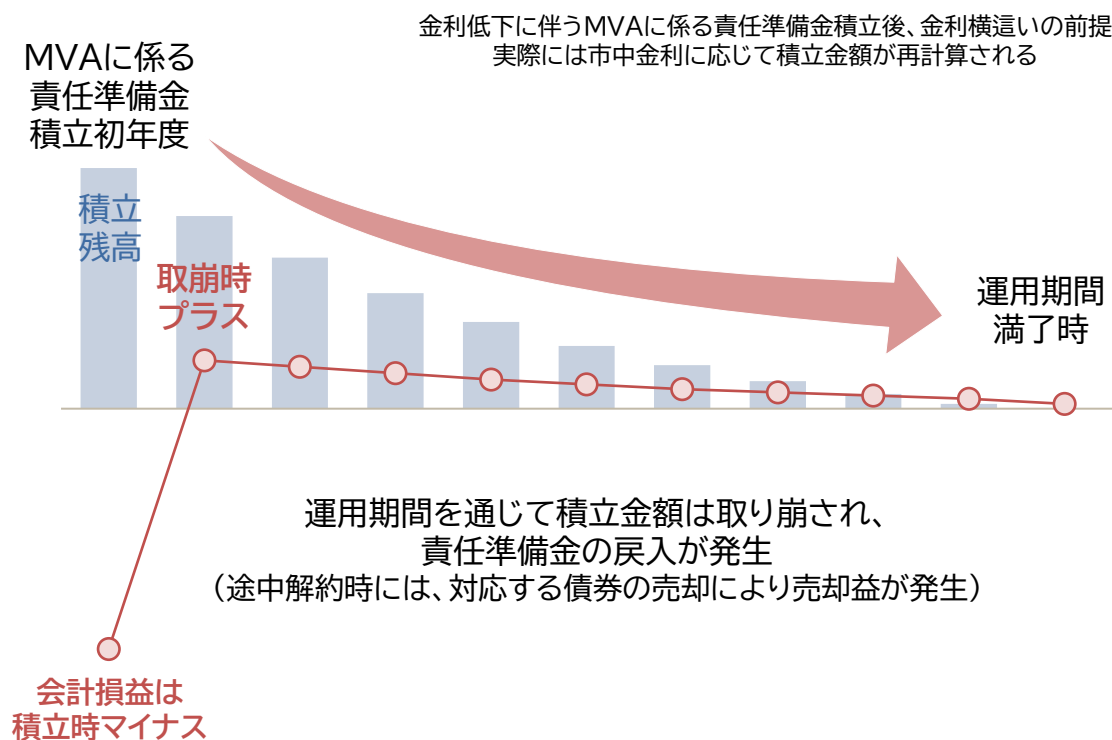
Dai-ichi Life Holdings

- ▶ MVA(市場価格調整)付き商品の負債は、会計上、金利低下により「金利変動を踏まえた解約返還金額」が「予定利率に基づく責任準備金」を上回る場合、差額の責任準備金の積立が発生
- ▶ MVAに係る損益は、期間を通算すれば収支への影響はニュートラルなことから、グループ修正利益には含めない

MVAに係る責任準備金の積立発生(イメージ)



MVAに係る責任準備金残高と会計損益への影響(イメージ)



[海外保険事業] 修正利益、米PLC・豪TALのセグメント別営業業績等

グループ連結

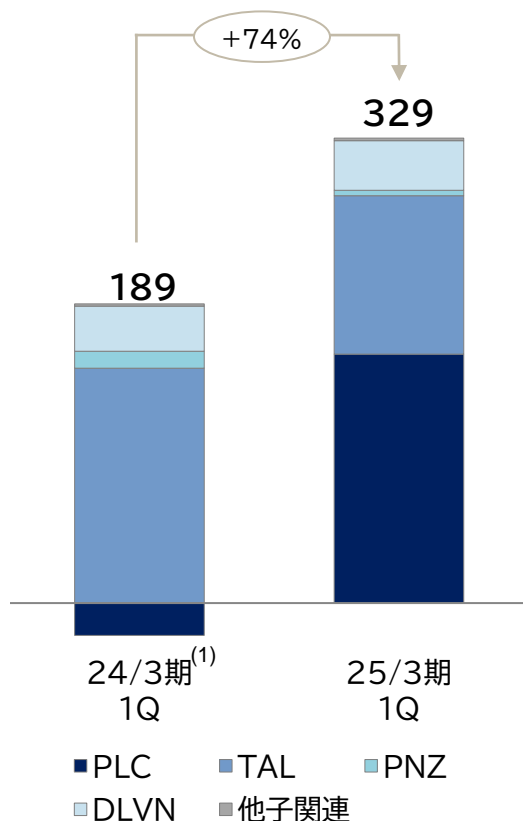
海外保険事業

国内保険事業

非保険事業

Dai-ichi Life Holdings

海外保険事業 修正利益合計



(億円)	24/3期 1Q ⁽¹⁾	25/3期 1Q	増減(%)
PLC ⁽²⁾	△ 23	176	-
TAL	166	112	△ 33%
PNZ	12	4	△ 67%
DLVN ⁽²⁾	32	35	+ 9%
他子関連 ⁽²⁾	1	1	+ 16%
	189	329	+ 74%

※他子関連会社はDLKH・DLMM・SUD・PDL・OLIの5社

米プロテクトティブ 営業業績等

(百万米ドル)	23/12期 1Q	24/12期 1Q	前年同期比	(%)
リテール保険&年金事業	696	2,144	+ 1,448	+ 208%
伝統的保険	47	58	+ 11	+ 23%
ユニバーサル保険	27	28	+ 2	+ 7%
BOLI/COLI ⁽³⁾	168	316	+ 148	+ 88%
定額年金	296	1,486	+ 1,190	+ 403%
変額年金	159	256	+ 97	+ 61%
アセットプロテクション事業	256	217	△ 39	△ 15%
ステーブルバリュー残高(期始) ⁽⁴⁾	10,006	12,410	+ 2,403	+ 24%
調達	2,227	1,229	△ 997	
償還	△ 715	△ 1,384	△ 669	
その他	73	105	32	
残高(期末)	11,591	12,360	+ 768	+ 7%

豪TAL 営業業績

(百万豪ドル)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	前年同期比	(%)
新契約年換算保険料	31	359	+ 327	+ 1,023%
(TAL) 個人保険	17	21	+ 4	+ 24%
団体保険	14	337	+ 323	+ 2,269%
TLIS (旧Westpac Life)	0	0	+ 0	+ 0%
既契約増減 ⁽⁵⁾	144	106	△ 37	△ 26%
(TAL) 個人保険	111	66	△ 45	△ 40%
団体保険	0	△ 1	△ 1	-
TLIS (旧Westpac Life)	31	40	+ 9	+ 29%

(1) PLC・TAL・PNZの24/3期の修正利益は旧基準

(2) 決算日が12月31日の子関連会社はPLC・DLVN・DLKH・DLMM・PDL・OLIの6社

(3) BOLI(Bank Owned Life Insurance)/COLI(Corporate Owned Life Insurance)と呼ばれる、契約者・受取人を法人、被保険者を従業員とする福利厚生等を目的とした生命保険です

(4) 当期より、ステーブルバリューは営業業績から残高の表示に変更

(5) 既契約増減は契約更新や料率改定等に伴う既契約の年換算保険料の増減を示す

[米プロテクティブ] 資産運用の状況 – 運用資産構成

グループ連結

海外保険事業

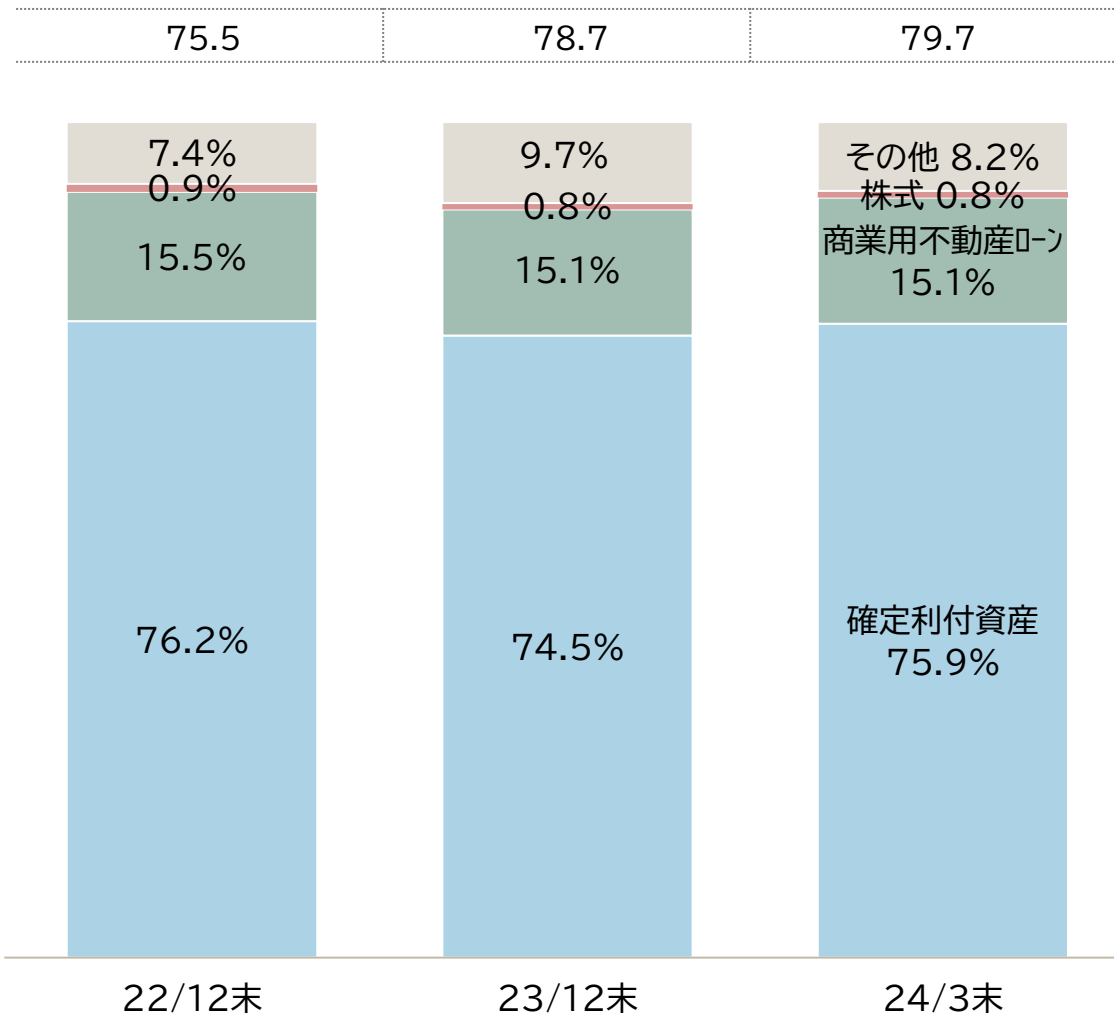
国内保険事業

非保険事業



運用資産の構成(一般勘定) (1)

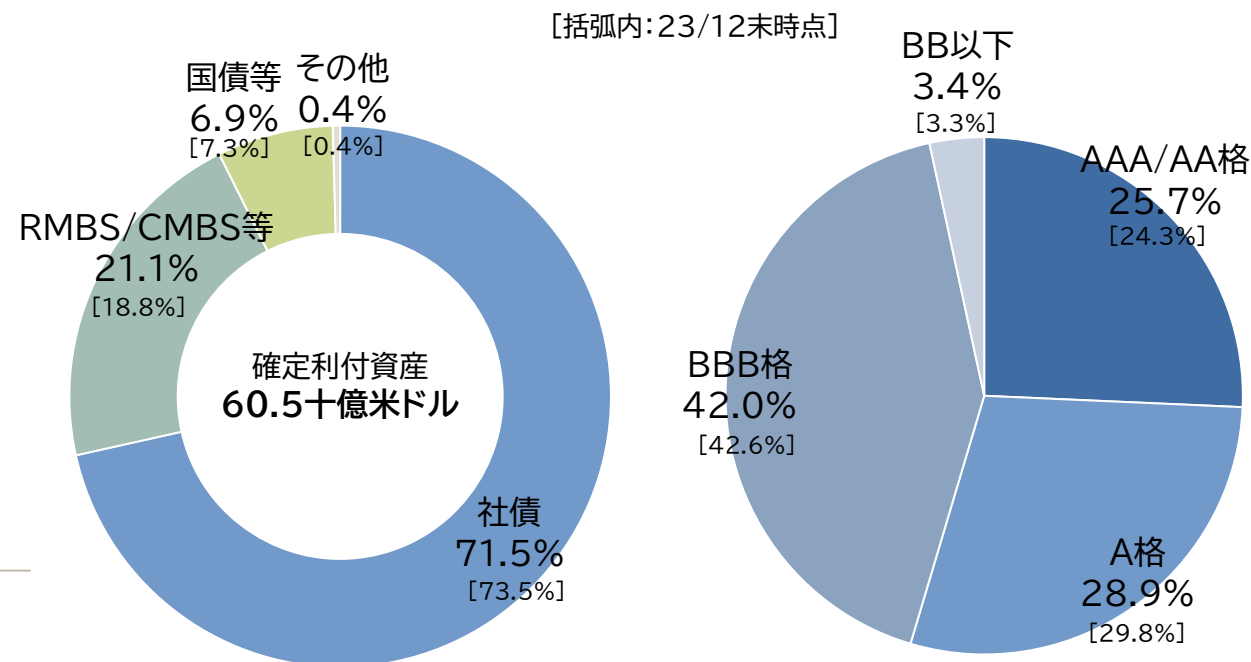
運用資産合計(十億米ドル)



商業用不動産ローンの状況

(百万米ドル)	23/12末	24/3末	増減
商業用不動産ローン(引当前)	11,998	12,126	+ 128
不良債権	72	15	△ 57
貸倒引当金	122	90	△ 32
(対ローン残高)	1.0%	0.7%	△ 0.27%pt

確定利付資産の内訳および格付構成 (24/3末)



(1) 貸借対照表価額ベース

[参考] Protectiveの商業用不動産ローンの状況（2024年6月時点）

グループ連結

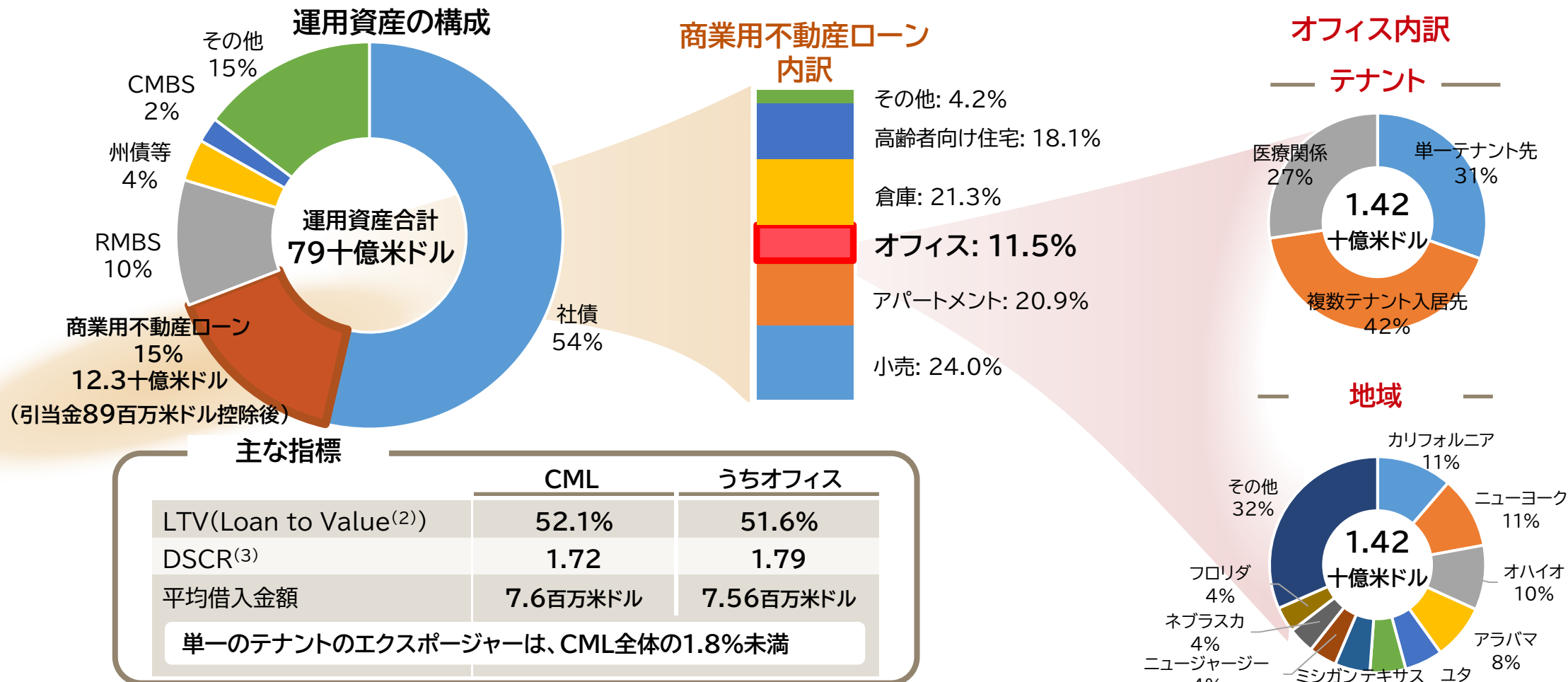
海外保険事業

国内保険事業

非保険事業

Dai-ichi Life Holdings

- ▶ PLCにおける商業用不動産ローン(CML)への投資において、オフィスの占率は相対的に低い状況で、テナント種別や地域の分散を効かせることで、リスク分散を図っている(PLCのオフィス占率は11.5%である一方、同業他社⁽¹⁾は平均20%)
- ▶ オフィス区分における今後3年間の償還予定の残高は28%程度



(1)出所: Fitch report on US Life Insurers Commercial Mortgages, May 15, 2024

(2)総資産有利子負債比率:不動産評価額に対する借入金割合 (3) Debt Service Coverage Ratio: キャッシュフロー対比での元金返済額の倍率

グループ修正利益の組替え

(億円)	24/3期 1Q	25/3期 ⁽¹⁾ 1Q	前年同期比	(%)
当期純利益(損失)	673	1,352	+ 679	+ 101%
危険準備金繰入額(法定超過分、税後)	-	-	-	
価格変動準備金繰入額(法定超過分、税後)	-	-	-	
MVA(市場価格調整)関連損益(税後)	161	98	△ 63	
のれん等償却額	27	54	+ 27	
経済実態と乖離した評価性損益等(PLC)	-	△ 31	-	
金利変動等に伴う資産・保険負債の変動等(TAL)	-	△ 10	-	
金利変動等に伴う資産・保険負債の変動(PNZ)	-	△ 0	-	
資産負債評価に係る調整(DLRe)	△ 6	△ 6	△ 0	
その他	△ 30	△ 11	+ 19	
修正利益	825	1,444	+ 619	+ 75%

PLCの調整項目	(億円)
債券評価損・株式評価損益等	△41
商業用不動産ローン貸倒引当金増減	+5
修正共同保険式再保険に関する損益	+11
デリバティブ損益(変額/定額年金等)	+12
市場変動に伴う変額商品のDAC償却等の変動	△41
営業外損益に係るDAC等償却の変動	+16
上記に係る税	+5
調整額	△31

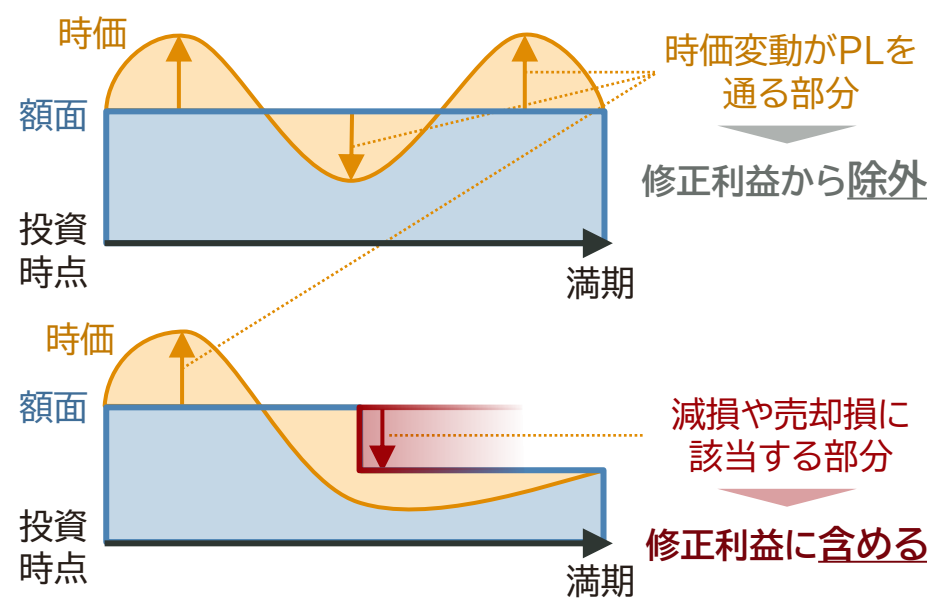
(1) PLC・TAL・PNZは25/3期より修正利益の基準を変更

[参考]修正利益の算出方法の一部変更

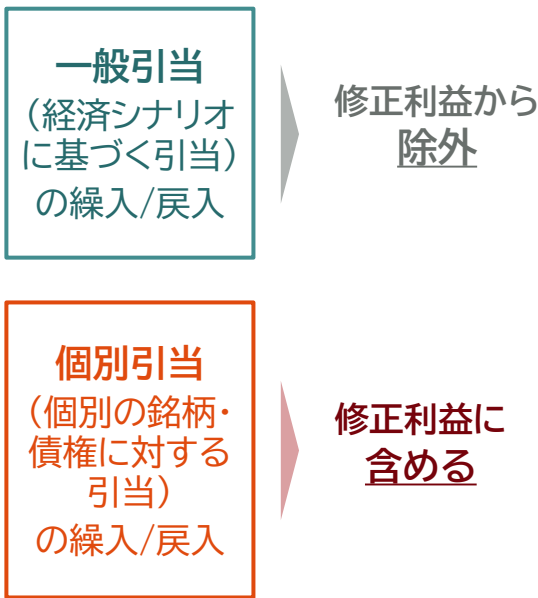
- ▶ Protective・TAL・Partners Lifeの修正利益について、2024年度より会計上の評価損益を修正利益から除くことで、修正利益本来の目的に沿うとともに利益の安定性や還元の予見性の向上につながる
- ▶ なお、配当計算のベースとなる3年間の修正利益について、2023年度以前の分の遡及修正は行わない

Protectiveのケース

運用やヘッジに係る損益のイメージ



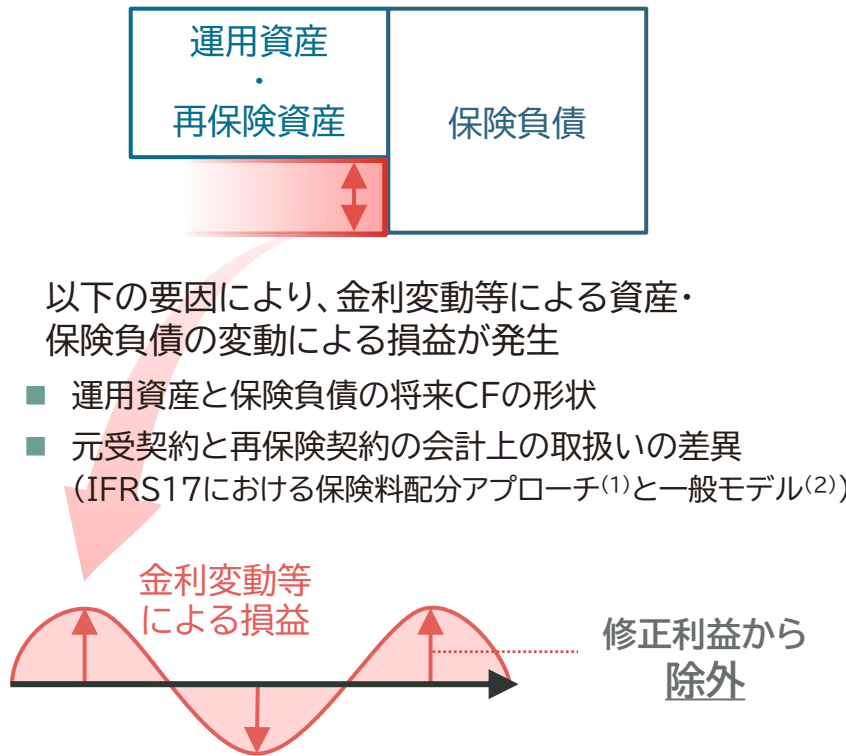
予想信用損失(CECL)



時価変動部分が修正利益から除外される対象項目
 優先株評価損益、修正共同保険式再保険 (Modco) 関連損益、ICOLI損益、
 最低保証関連損益 (ヘッジ対象とヘッジ手段の双方)、それらに伴うDAC償却の変動等

TAL・Partners Lifeのケース

金利変動等に伴う資産・保険負債の変動



(1) Premium Allocation Approach (2) General Measurement Model
 Copyright © 2024 Dai-ichi Life Holdings, Inc.

[再掲]修正ROE定義および過去実績

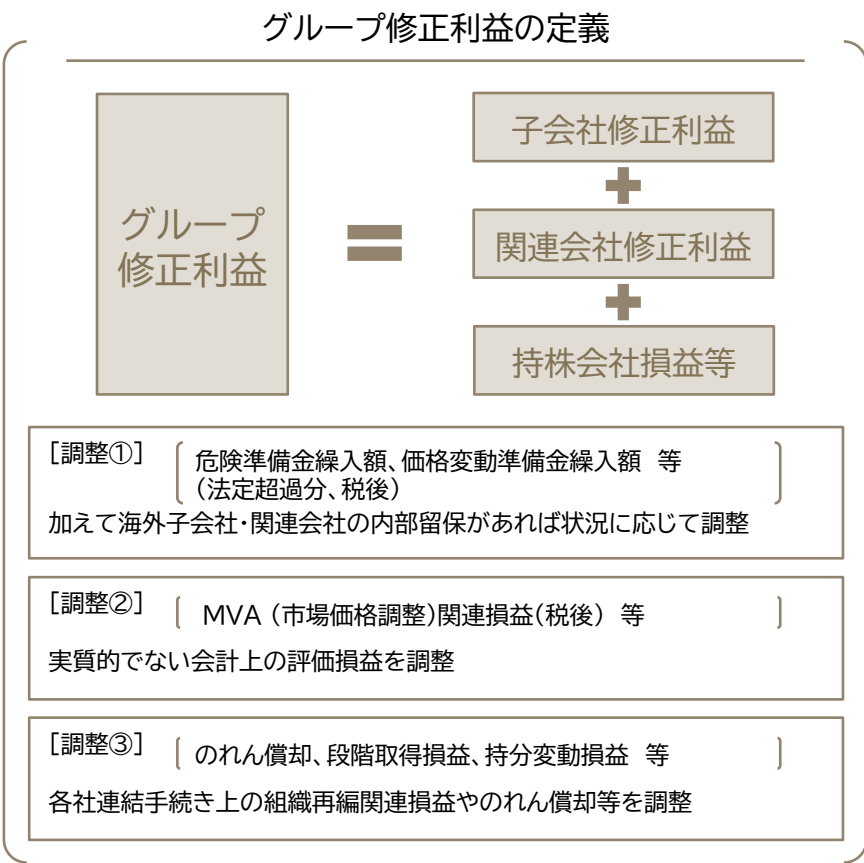
修正ROE = [分子] 修正利益 ÷ [分母] 修正ROE用純資産(年度始・年度末平均)

修正ROE用純資産 = 純資産 - のれん - 確定利付資産含み損益(税後)* + 第一フロンティア生命におけるMVA残高(税後)

* 第一生命・ネオファースト生命: 確定利付資産含み損益⁽¹⁾のうち、その他有価証券評価差額金に計上される金額(税後)
第一フロンティア生命・プロテクティブ: その他有価証券評価差額金

修正ROE過去実績					
	20/3期	21/3期	22/3期	23/3期 ⁽²⁾	24/3期
(億円 / %)					
グループ修正ROE	9.5%	8.9%	8.0%	4.9%	8.2%
分子(修正利益)	2,745	2,828	2,961	1,705	3,193
分母(年度始・年度末平均)	28,753	31,723	37,146	34,517	38,870
分母(年度末)	26,599	36,847	37,444	33,572	44,169
[分母算出]					
純資産	37,758	48,062	44,078	26,612	38,818
(-) のれん	394	426	562	1,172	1,152
(-) 確定利付資産含み損益	12,588	12,005	6,287	△ 8,122	△ 6,489
(+) [第一フロンティア生命] MVA残高	1,824	1,218	216	8	13
修正ROE用純資産	26,599	36,847	37,444	33,572	44,169
うち株主資本	16,415	18,936	19,963	17,537	18,720

第一生命 修正ROE	7.9%	8.4%	8.2%	7.3%	8.2%
分子(修正利益)	1,502	1,744	1,997	1,656	2,038
分母(年度始・年度末平均)	19,138	20,771	24,505	22,641	24,971
分母(年度末)	16,500	25,043	23,967	21,315	28,628
[分母算出]					
純資産	25,499	31,902	27,569	21,000	28,979
(-) 確定利付資産含み損益	8,998	6,858	3,602	△ 315	351
修正ROE用純資産	16,500	25,043	23,967	21,315	28,628
うち株主資本	6,301	6,791	6,315	5,837	5,526



(1) 主に円建債券・買入金銭債券・為替ヘッジ付外貨建債券・確定利付資産を主たる投資対象とする投資信託等の含み損益と定義
(2) TAL・PNZがIFRS17を適用したことに伴い、23/3期の数値についてIFRS17ベースに遡及修正(グループ連結についても遡及修正を反映)

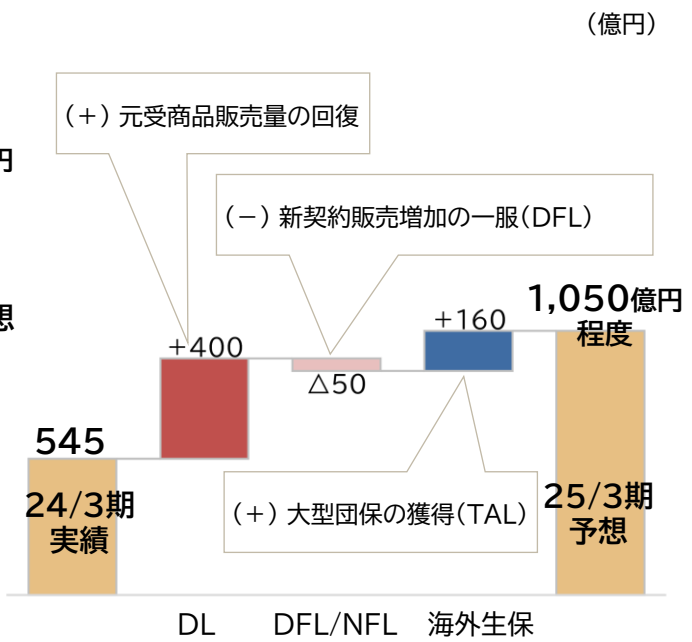
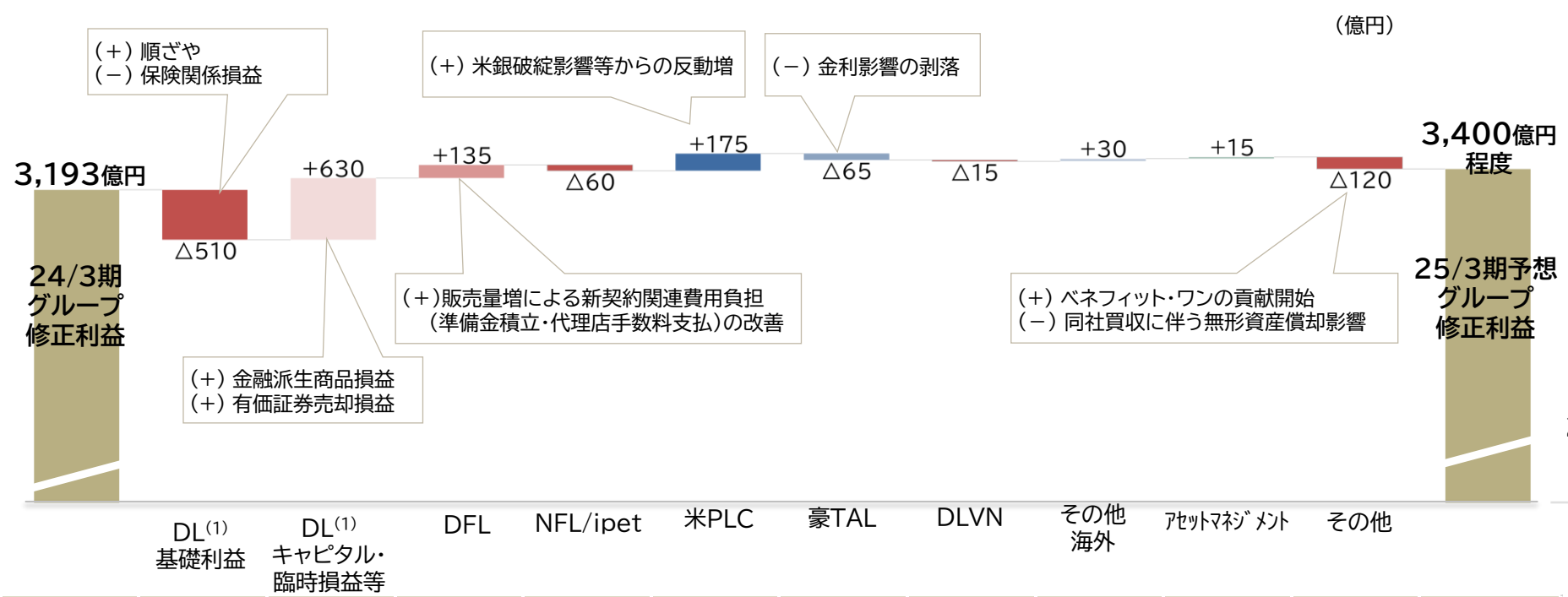


[再掲]2025年3月期 グループ修正利益・新契約価値予想

- ▶ DLは保険関係損益の減少に伴い基礎利益は減少も、株式売却に伴う有価証券売却益の増加や金融派生商品損益の改善により相殺し増益となる見通し
DFL・PLCはそれぞれ前期に利益の下押しとなった要因が改善し増益を見込む。また、FY2024より連結を開始するベネフィット・ワンからの利益貢献が開始するものの、同社買収に伴い生じた無形資産の償却も同時に発生
- ▶ グループ新契約価値は、新商品の投入により元受商品の販売量の拡大を見込むDLで、前期比増加を見込む一方で、DFLは販売量の一服により前期比で減少を想定。海外は、TALで大型団体保険の獲得が見込まれ増加する見通し

グループ修正利益予想・前期比変動要因

グループ新契約価値予想・前期比変動要因



	DL ⁽¹⁾ 基礎利益	DL ⁽¹⁾ キャピタル・ 臨時損益等	DFL	NFL/ipet	米PLC	豪TAL	DLVN	その他 海外	アセットマネジメント	その他	
25/3期 予想	2,800	Δ650	250	Δ60	475	375	125	50	50	Δ10	3,400程度
24/3期	3,310	Δ1,281	115	11	298	440	140	19	35	104	3,193

	DL	DFL/NFL	海外生保	
25/3期 予想	350	450	250	1,050 程度
24/3期	Δ54	512	87	545

(1) 基礎利益は税前を記載しており、DLにおける法人税等の変動は、キャピタル・臨時損益等に含まれる (2) PLC・TAL・PNZは25/3期より修正利益の基準を変更。24/3期の修正利益は旧基準

- ▶ 24/3期の株主還元は、新中期経営計画で掲げた「グループ修正利益の過去3年平均に対する配当性向40%以上」を早期適用し、1株あたり配当金113円(期初予想対比+27円増)を決定⁽¹⁾。追加還元としては、上限1,000億円とする自己株式取得を決定済(24/3期の単年度利益に対する総還元性向は65%)
- ▶ 25/3期の1株あたり配当金は、配当性向40%以上を前提とし、122円(前期比+9円増)を予想

株主還元

〔自己株式消却方針〕 用途が見込まれない自己株式は保有しないものとし、用途が見込まれない自己株式を保有している状態が生じた場合には、適切な時期に自己株式の消却を行います

24/3期 株主還元

1株あたり配当金は前期比27円増配の113円
自己株式取得は上限1,000億円とすることを決定済

24/3期
グループ修正利益
3,193億円

自己株式取得
1,000億円
1株あたり
配当金(予定)
113円
配当総額(予定)
1,072億円

追加還元

- 自己株式取得
上限1,000億円を決定(3月29日公表済)
- 資本充足率(ESR) : 224%(概算値)
- 戦略的な投資機会や当社株価の状況 などを考慮

現金配当

- 新中計で公表した配当性向40%を
24/3期より早期適用することで、
1株あたり配当金は113円(前期比+27円)

25/3期 株主還元(予想)

3年平均グループ修正利益は増益、
配当性向40%を適用した結果として、
1株あたり配当金は、122円を予想

25/3期
グループ修正利益予想
3,400億円程度

追加還元

- 今後の資本充足率の水準等を踏まえ、
機動的・柔軟な追加還元を検討
(総還元性向の目安: 中期平均50%)

現金配当

- 25/3期グループ修正利益通期予想を含めた過去3年平均のグループ修正利益は増益、
配当性向40%を適用し、1株あたり配当金
は122円(24/3期比 +9円)を予想
※うち中間配当金は61円

1株あたり
配当金(予想)
122円
配当総額(想定)
1,132億円

(1) 6月の株主総会での決議を経て確定

[再掲]株主還元方針

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

非保険事業

Dai-ichi Life Holdings

株主還元方針

機動的・柔軟な
追加還元の検討
(21/3期より)

- 総還元性向の目安
中期平均 50%

追加還元検討における考慮要素

資本充足率(ESR)水準
市場関連リスク・感応度削減の状況

持株会社キャッシュの状況
グループ財務レバレッジ

戦略投資機会の有無
当社株価等

[自己株式消却方針]

用途が見込まれない自己株式は保有しないものとし、
用途が見込まれない自己株式を保有している状態が生じた場合には、
適切な時期に自己株式の消却を行います

総還元性向の
推移イメージ

追加還元の規模・タイミング等は戦略的に判断

+

[配当性向の推移イメージ]

利益に応じた
安定配当
(24/3期より)

[配当性向] 每期 40%以上

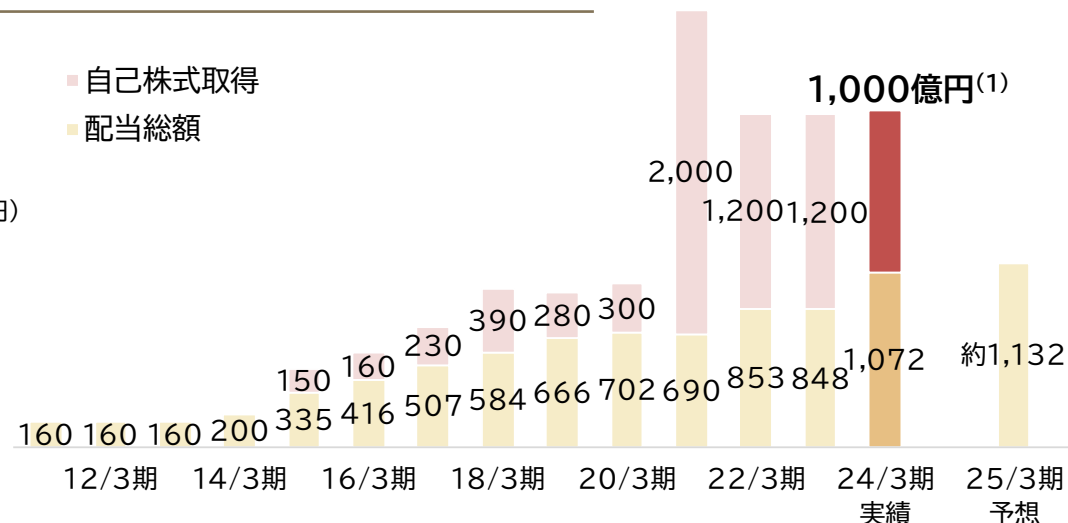
- グループ修正利益過去3年平均をベース
- 1株あたり配当の減配は原則行わない

株主還元の推移

自己株式取得

配当総額

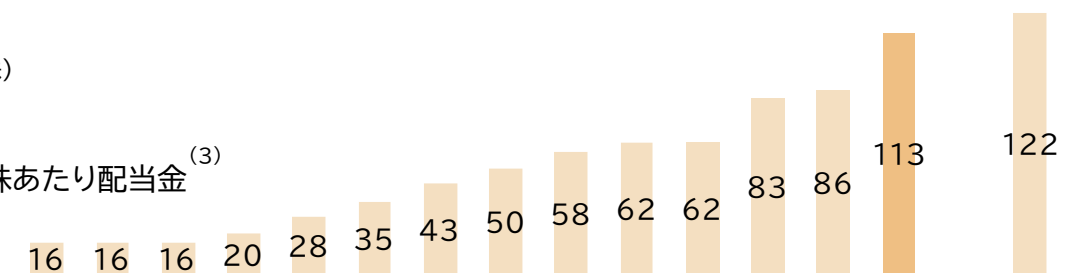
(億円)



グループ修正利益 ⁽²⁾	2,363	2,745	2,828	2,961	1,844	3,193	3,400
過去3年平均							2,812

(円/株)

1株あたり配当金⁽³⁾



(1) 2024年3月29日取締役会において決議した自己株式取得の上限金額 (2) TAL・PNZでは24/3期1QからIFRS17を適用しているが、配当計算上のベースとなるグループ修正利益過去3年平均の算出において、過年度数値の遡及適用は行わない
(3) 13/3期以前については株式分割後の換算値

第一生命グループ – 連結財務諸表(要約)

連結損益計算書

	24/3期 1Q	25/3期 1Q	増減
(億円)			
経常収益	30,034	29,952	△ 81
保険料等収入	18,455	18,285	△ 169
資産運用収益	10,155	10,166	+ 10
利息・配当金等収入	3,367	3,955	+ 587
有価証券売却益	1,309	1,292	△ 16
為替差益	3,637	3,238	△ 398
特別勘定資産運用益	958	228	△ 730
その他経常収益	1,423	1,500	+ 77
経常費用	28,879	27,867	△ 1,012
保険金等支払金	16,957	17,457	+ 499
責任準備金等繰入額	7,476	5,426	△ 2,050
資産運用費用	1,579	1,714	+ 134
有価証券売却損	705	992	+ 287
有価証券評価損	53	21	△ 31
金融派生商品費用	451	242	△ 209
事業費	2,102	2,475	+ 373
経常利益(△は損失)	1,154	2,084	+ 930
特別利益	2	12	+ 9
特別損失	56	91	+ 35
契約者配当準備金繰入額	202	210	+ 7
税金等調整前四半期純利益(△は損失)	897	1,794	+ 897
法人税等合計	224	442	+ 218
非支配株主に帰属する四半期純利益(△は損失)	0	-	△ 0
親会社株主に帰属する四半期純利益(△は損失)	673	1,352	+ 679

連結貸借対照表

	24/3末	24/6末	増減
(億円)			
資産の部合計	675,403	697,869	+ 22,466
現預金・コール	27,837	28,956	+ 1,118
買入金銭債権	2,264	2,204	△ 60
有価証券	517,817	529,213	+ 11,396
貸付金	47,192	49,064	+ 1,872
有形固定資産	12,244	12,287	+ 43
繰延税金資産	1,789	2,001	+ 212
負債の部合計	636,581	659,112	+ 22,530
保険契約準備金	571,523	588,866	+ 17,342
責任準備金	552,688	569,321	+ 16,632
短期社債	530	565	+ 34
社債	9,221	9,386	+ 164
その他負債	41,715	47,187	+ 5,472
退職給付に係る負債	2,121	2,117	△ 4
価格変動準備金	3,243	3,289	+ 46
繰延税金負債	2,588	2,788	+ 200
純資産の部合計	38,821	38,757	△ 63
株主資本合計	18,720	18,625	△ 94
その他の包括利益累計額合計	20,097	20,129	+ 31
その他有価証券評価差額金	17,338	16,844	△ 494
土地再評価差額金	282	279	△ 2

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む
(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)

第一生命 – 財務諸表(要約)

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

非保険事業



損益計算書

(億円)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	増減
経常収益	10,502	10,520	+ 17
保険料等収入	6,153	5,687	△ 466
資産運用収益	3,734	3,760	+ 26
利息・配当金等収入	1,724	1,959	+ 235
有価証券売却益	1,291	1,289	△ 1
為替差益	60	227	+ 167
特別勘定資産運用益	631	174	△ 457
その他経常収益	614	1,072	+ 457
経常費用	9,459	9,093	△ 366
保険金等支払金	6,253	6,040	△ 213
責任準備金等繰入額	399	20	△ 378
資産運用費用	1,294	1,436	+ 142
有価証券売却損	595	795	+ 199
有価証券評価損	6	7	+ 1
金融派生商品費用	471	326	△ 144
事業費	921	996	+ 74
その他経常費用	590	598	+ 8
減価償却費	106	110	+ 3
経常利益(△は損失)	1,043	1,427	+ 384
特別利益	2	12	+ 10
特別損失	40	74	+ 34
契約者配当準備金繰入額	202	210	+ 7
税引前四半期純利益(△は損失)	802	1,154	+ 352
法人税等合計	216	327	+ 111
四半期純利益(△は損失)	585	826	+ 240

貸借対照表

(億円)	24/3末	24/6末	増減
資産の部合計	359,822	359,714	△ 108
現預金・コール	8,840	10,154	+ 1,313
買入金銭債権	2,062	2,015	△ 46
有価証券	297,350	295,658	△ 1,692
貸付金	31,090	31,451	+ 360
有形固定資産	11,891	11,853	△ 37
繰延税金資産	-	-	-
負債の部合計	330,842	331,951	+ 1,108
保険契約準備金	295,889	295,058	△ 831
責任準備金	289,748	289,142	△ 605
危険準備金	5,728	5,668	△ 60
社債	3,687	3,687	-
その他負債	21,459	23,520	+ 2,061
退職給付引当金	3,699	3,626	△ 72
価格変動準備金	2,764	2,794	+ 30
繰延税金負債	2,466	2,426	△ 39
純資産の部合計	28,979	27,763	△ 1,216
株主資本合計	5,526	4,316	△ 1,209
評価・換算差額等合計	23,453	23,446	△ 7
その他有価証券評価差額金	24,201	24,671	+ 470
土地再評価差額金	282	279	△ 2

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む
(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)

損益計算書

(億円)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	増減
経常収益	12,115	12,500	+ 384
保険料等収入	7,537	8,676	+ 1,139
資産運用収益	4,561	3,809	△ 752
為替差益	3,576	2,993	△ 583
その他経常収益	16	14	△ 2
経常費用	12,391	12,383	△ 8
保険金等支払金	6,751	9,592	+ 2,841
責任準備金等繰入額	5,296	2,307	△ 2,988
危険準備金繰入額	70	59	△ 11
資産運用費用	79	201	+ 121
事業費	217	232	+ 14
その他経常費用	46	49	+ 3
経常利益(△は損失)	△275	117	+ 393
特別利益	-	-	-
特別損失	15	16	+ 1

貸借対照表

(億円)	24/3末	24/6末	増減
資産の部合計	93,120	95,031	+ 1,911
現預金・コール	7,761	7,884	+ 123
有価証券	72,182	73,613	+ 1,431
負債の部合計	90,906	92,862	+ 1,956
保険契約準備金	82,686	84,978	+ 2,292
責任準備金	82,303	84,610	+ 2,307
(MVA残高)	19	10	△ 8
危険準備金	1,164	1,223	+ 59
純資産の部合計	2,213	2,169	△ 44
株主資本合計	2,572	2,642	+ 70
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	722	792	+ 70
その他有価証券評価差額金	△358	△473	△ 114

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む
(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)

米プロテクトィブ – 財務諸表(要約)⁽¹⁾

損益計算書

(百万米ドル)	23/12期 1Q	24/12期 1Q	増減
経常収益	3,508	3,953	+ 444
保険料等収入	1,561	1,419	△ 141
資産運用収益	1,318	1,870	+ 551
その他経常収益	629	663	+ 33
経常費用	3,530	3,783	+ 253
保険金等支払金	1,612	1,460	△ 151
責任準備金等繰入額	1,264	1,815	+ 551
資産運用費用	264	112	△ 151
事業費	309	318	+ 9
その他経常費用	80	76	△ 3
経常利益(△は損失)	△21	169	+ 191
特別利益	-	-	-
特別損失	0	0	△ 0
法人税等合計	△4	32	+ 36
四半期純利益(△は損失)	△17	137	+ 154

貸借対照表

(百万米ドル)	23/12末	24/3末	増減
資産の部合計	118,386	120,726	+ 2,340
現預金	546	621	+ 74
有価証券	77,105	78,271	+ 1,165
貸付金	13,472	13,610	+ 138
有形固定資産	206	211	+ 4
無形固定資産	3,714	3,710	△ 3
のれん	982	982	-
その他の無形固定資産	2,694	2,691	△ 3
再保険貸	12,310	12,566	+ 255
負債の部合計	115,071	117,546	+ 2,475
保険契約準備金	107,163	108,598	+ 1,434
再保険借	645	556	△ 88
短期社債	374	373	△ 0
社債	1,661	1,660	△ 0
その他負債	5,176	6,309	+ 1,132
純資産の部合計	3,314	3,179	△ 134
株主資本合計	7,891	8,028	+ 137
その他の包括利益累計額合計	△4,576	△4,848	△ 272

(1) 米国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

損益計算書

(百万豪ドル)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	増減
経常収益	2,363	2,126	△ 237
保険料等収入	2,168	2,000	△ 168
資産運用収益	5	21	+ 16
その他経常収益	189	104	△ 84
経常費用	2,128	1,968	△ 160
保険金等支払金	1,721	1,522	△ 199
責任準備金等繰入額	-	-	-
資産運用費用	68	15	△ 53
事業費	334	428	+ 93
その他経常費用	3	2	△ 0
経常利益(△は損失)	234	157	△ 77
特別損益(△は損失)	△0	-	+ 0
法人税等合計	63	42	△ 21
四半期純利益(△は損失)	170	114	△ 55
基礎的収益力	133	114	△ 19

貸借対照表

(百万豪ドル)	24/3末	24/6末	増減
資産の部合計	22,014	21,170	△ 843
現預金	1,100	1,000	△ 99
有価証券	13,009	12,580	△ 429
有形固定資産	9	43	+ 34
無形固定資産	786	786	-
のれん	786	786	-
その他無形固定資産	-	-	-
再保険貸	-	-	-
その他資産	5,170	5,081	△ 89
繰延税金資産	1,348	1,305	△ 42
負債の部合計	19,650	19,031	△ 618
保険契約準備金	14,162	13,990	△ 172
再保険借	-	-	-
社債	-	-	-
その他負債	5,487	5,041	△ 446
繰延税金負債	-	-	-
純資産の部合計	2,363	2,138	△ 225
株主資本合計	2,363	2,138	△ 225
資本金	3,055	3,055	-
利益剰余金	△691	△916	△ 225

(1) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

第一生命ベトナム – 財務諸表(要約)⁽¹⁾

損益計算書

(十億越ドン)	23/12期 1Q	24/12期 1Q	増減
経常収益	5,557	5,618	+ 61
保険料等収入	4,828	4,542	△ 286
資産運用収益	727	1,065	+ 338
その他経常収益	0	10	+ 9
経常費用	4,851	4,901	+ 50
保険金等支払金	1,026	1,211	+ 184
責任準備金等繰入額	1,848	1,962	+ 113
資産運用費用	-	-	-
事業費	1,950	1,701	△ 248
その他経常費用	25	26	+ 0
経常利益(△は損失)	705	717	+ 11
特別利益	0	0	△ 0
特別損失	0	0	+ 0
法人税等合計	141	143	+ 2
四半期純利益(△は損失)	565	574	+ 8

貸借対照表

(十億越ドン)	23/12末	24/3末	増減
資産の部合計	66,831	69,083	+ 2,252
現預金	13,673	15,226	+ 1,553
有価証券	41,032	41,974	+ 941
貸付金	1,631	1,739	+ 108
有形固定資産	201	190	△ 11
無形固定資産	47	47	+ 0
再保険貸	2	2	-
負債の部合計	46,665	48,343	+ 1,678
保険契約準備金	44,040	45,992	+ 1,952
再保険借	37	67	+ 29
その他負債	2,583	2,279	△ 304
純資産の部合計	20,166	20,740	+ 574
株主資本合計	20,166	20,740	+ 574

(1) ベトナムの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

主要子会社別損益計算書(要約)

(億円)	第一生命			第一フロンティア生命			ネオファースト生命			米プロテktivプ			豪TAL			第一生命ベトナム			連結		
	24/3期 1Q	25/3期 1Q	増減	24/3期 1Q	25/3期 1Q	増減	24/3期 1Q	25/3期 1Q	増減	23/12期 1Q	24/12期 1Q	増減	24/3期 1Q	25/3期 1Q	増減	23/12期 1Q	24/12期 1Q	増減	24/3期 1Q	25/3期 1Q	増減
経常収益	10,502	10,520	+ 17	12,115	12,500	+ 384	939	417	△ 521	4,685	5,985	+ 1,300	2,263	2,275	+ 11	316	342	+ 26	30,034	29,952	△ 81
保険料等収入	6,153	5,687	△ 466	7,537	8,676	+ 1,139	635	333	△ 301	2,084	2,149	+ 65	2,076	2,140	+ 63	275	277	+ 2	18,455	18,285	△ 169
資産運用収益	3,734	3,760	+ 26	4,561	3,809	△ 752	1	2	+ 0	1,760	2,831	+ 1,071	5	23	+ 17	41	65	+ 23	10,155	10,166	+ 10
利息・配当金等収入	1,724	1,959	+ 235	471	536	+ 64	1	2	+ 0	1,135	1,393	+ 258	5	8	+ 3	36	41	+ 4	3,367	3,955	+ 587
有価証券売却益	1,291	1,289	△ 1	11	1	△ 9	-	-	-	6	0	△ 5	-	-	-	-	-	-	1,309	1,292	△ 16
金融派生商品収益	-	-	-	80	122	+ 42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
為替差益	60	227	+ 167	3,576	2,993	△ 583	-	-	-	-	0	+ 0	-	-	-	0	0	+ 0	3,637	3,238	△ 398
特別勘定資産運用益	631	174	△ 457	326	53	△ 273	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	958	228	△ 730
その他経常収益	614	1,072	+ 457	16	14	△ 2	302	81	△ 220	840	1,004	+ 163	181	111	△ 69	0	0	+ 0	1,423	1,500	+ 77
経常費用	9,459	9,093	△ 366	12,391	12,383	△ 8	932	425	△ 507	4,713	5,728	+ 1,014	2,038	2,106	+ 67	276	299	+ 22	28,879	27,867	△ 1,012
保険金等支払金	6,253	6,040	△ 213	6,751	9,592	+ 2,841	780	276	△ 503	2,152	2,211	+ 58	1,648	1,628	△ 20	58	73	+ 15	16,957	17,457	+ 499
責任準備金等繰入額	399	20	△ 378	5,296	2,307	△ 2,988	59	49	△ 9	1,688	2,749	+ 1,061	-	-	-	105	119	+ 14	7,476	5,426	△ 2,050
資産運用費用	1,294	1,436	+ 142	79	201	+ 121	0	0	+ 0	353	170	△ 182	65	16	△ 49	-	-	-	1,579	1,714	+ 134
有価証券売却損	595	795	+ 199	77	197	+ 119	-	-	-	32	0	△ 32	-	-	-	-	-	-	705	992	+ 287
有価証券評価損	6	7	+ 1	-	-	-	-	-	-	137	14	△ 123	-	-	-	-	-	-	53	21	△ 31
金融派生商品費用	471	326	△ 144	-	-	-	-	-	-	60	38	△ 22	-	-	-	-	-	-	451	242	△ 209
為替差損	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	△ 0	0	-	△ 0	-	-	-	-	-	-
特別勘定資産運用損	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事業費	921	996	+ 74	217	232	+ 14	85	89	+ 4	412	482	+ 69	320	458	+ 137	111	103	△ 7	2,102	2,475	+ 373
経常利益(△は損失)	1,043	1,427	+ 384	△275	117	+ 393	6	△8	△ 14	△28	256	+ 285	225	168	△ 56	40	43	+ 3	1,154	2,084	+ 930
特別利益	2	12	+ 10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	△ 0	2	12	+ 9
特別損失	40	74	+ 34	15	16	+ 1	0	0	+ 0	0	0	△ 0	0	-	△ 0	0	0	+ 0	56	91	+ 35
契約者配当準備金繰入額	202	210	+ 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	202	210	+ 7
税金等調整前当期純利益	802	1,154	+ 352	△290	100	+ 391	6	△8	△ 14	△29	256	+ 285	224	168	△ 55	40	43	+ 3	897	1,794	+ 897
法人税等合計	216	327	+ 111	△74	30	+ 104	0	△2	△ 2	△5	48	+ 54	61	45	△ 15	8	8	+ 0	224	442	+ 218
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	△ 0
四半期純利益(△は損失)	585	826	+ 240	△216	70	+ 286	6	△6	△ 12	△23	207	+ 231	163	123	△ 40	32	35	+ 2	673	1,352	+ 679

主要子会社別貸借対照表(要約)

(億円)	第一生命			第一フロンティア生命			ネオファースト生命			米プロテクティブ			豪TAL			第一生命ベトナム			連結		
	24/3末	24/6末	増減	24/3末	24/6末	増減	24/3末	24/6末	増減	23/12末	24/3末	増減	24/3末	24/6末	増減	23/12末	24/3末	増減	24/3末	24/6末	増減
資産の部合計	359,822	359,714	△ 108	93,120	95,031	+ 1,911	3,426	3,378	△ 47	167,906	182,792	+ 14,885	21,708	22,652	+ 944	3,900	4,216	+ 315	675,403	697,869	+ 22,466
現預金・コール	8,840	10,154	+ 1,313	7,761	7,884	+ 123	1,727	1,497	△ 230	775	940	+ 165	1,085	1,070	△ 14	798	929	+ 131	27,837	28,956	+ 1,118
買入金銭債権	2,062	2,015	△ 46	202	189	△ 13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,264	2,204	△ 60
有価証券	297,350	295,658	△ 1,692	72,182	73,613	+ 1,431	1,110	1,278	+ 167	109,358	118,510	+ 9,151	12,829	13,461	+ 632	2,395	2,561	+ 166	517,817	529,213	+ 11,396
貸付金	31,090	31,451	+ 360	-	-	-	16	17	+ 0	19,107	20,608	+ 1,501	-	-	-	95	106	+ 10	47,192	49,064	+ 1,872
有形固定資産	11,891	11,853	△ 37	10	9	△ 0	3	3	△ 0	293	320	+ 27	8	46	+ 37	11	11	△ 0	12,244	12,287	+ 43
無形固定資産	1,205	1,204	△ 1	163	160	△ 2	108	109	+ 1	5,267	5,618	+ 350	775	841	+ 65	2	2	+ 0	7,083	10,568	+ 3,484
繰延税金資産	-	-	-	564	626	+ 62	14	13	△ 0	458	594	+ 135	1,329	1,397	+ 67	4	5	+ 0	1,789	2,001	+ 212
負債の部合計	330,842	331,951	+ 1,108	90,906	92,862	+ 1,956	3,068	3,026	△ 41	163,205	177,977	+ 14,772	19,160	20,363	+ 1,203	2,723	2,950	+ 226	636,581	659,112	+ 22,530
保険契約準備金	295,889	295,058	△ 831	82,686	84,978	+ 2,292	2,967	2,939	△ 27	151,990	164,428	+ 12,437	13,966	14,969	+ 1,003	2,570	2,806	+ 236	571,523	588,866	+ 17,342
責任準備金	289,748	289,142	△ 605	82,303	84,610	+ 2,307	2,683	2,605	△ 77	150,691	163,039	+ 12,348	3,560	3,781	+ 220	2,500	2,734	+ 233	552,688	569,321	+ 16,632
短期社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	530	565	+ 34	-	-	-	-	-	-	530	565	+ 34
社債	3,687	3,687	-	-	-	-	-	-	-	2,356	2,514	+ 158	-	-	-	-	-	-	9,221	9,386	+ 164
その他負債	21,459	23,520	+ 2,061	3,850	4,106	+ 256	61	50	△ 11	7,342	9,552	+ 2,210	5,194	5,394	+ 199	150	139	△ 11	41,715	47,187	+ 5,472
退職給付に係る負債	3,699	3,626	△ 72	-	-	-	-	-	-	70	73	+ 3	-	-	-	0	0	+ 0	2,121	2,117	△ 4
価格変動準備金	2,764	2,794	+ 30	478	494	+ 16	0	0	+ 0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,243	3,289	+ 46
繰延税金負債	2,466	2,426	△ 39	3	3	△ 0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,588	2,788	+ 200
純資産の部合計	28,979	27,763	△ 1,216	2,213	2,169	△ 44	357	351	△ 5	4,701	4,814	+ 113	2,548	2,288	△ 259	1,177	1,265	+ 88	38,821	38,757	△ 63
株主資本合計	5,526	4,316	△ 1,209	2,572	2,642	+ 70	358	352	△ 6	9,236	9,444	+ 207	2,094	1,658	△ 436	1,052	1,087	+ 35	18,720	18,625	△ 94
その他の包括利益累計額合計	23,453	23,446	△ 7	△358	△473	△ 114	△1	△0	+ 0	△4,535	△4,629	△ 94	453	630	+ 177	124	177	+ 53	20,097	20,129	+ 31
その他有価証券評価差額金	24,201	24,671	+ 470	△358	△473	△ 114	△1	△0	+ 0	△6,482	△7,349	△ 866	-	-	-	-	-	-	17,338	16,844	△ 494
土地再評価差額金	282	279	△ 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	282	279	△ 2

第一生命グループ－連結ソルベンシー・マージン比率

(億円)	24/3末	24/6末	増減
ソルベンシー・マージン総額(A)	70,464	68,975	△ 1,488
資本金等 ⁽¹⁾	12,093	9,659	△ 2,434
価格変動準備金	3,243	3,289	+ 46
危険準備金	6,909	6,908	△ 0
異常危険準備金	65	68	+ 2
一般貸倒引当金	32	28	△ 3
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90% (マイナスの場合100%)	21,615	20,634	△ 980
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	3,887	3,922	+ 34
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	1,633	1,568	△ 65
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	23,452	23,723	+ 270
負債性資本調達手段等	9,237	9,237	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△7,403	△6,907	+ 495
少額短期保険業者に係るマージン総額	0	0	-
控除項目	△4,832	△4,019	+ 813
その他	528	862	+ 333
リスクの合計額(B) $\sqrt{[\{\sqrt{(R_1^2+R_5^2)}+R_8+R_9\}^2+(R_2+R_3+R_7)^2]+R_4+R_6}$	20,344	20,760	+ 415
保険リスク相当額 R ₁	1,605	1,696	+ 90
一般保険リスク相当額 R ₅	230	241	+ 11
巨大災害リスク相当額 R ₆	17	18	+ 0
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	1,816	1,849	+ 32
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R ₉	0	0	-
予定利率リスク相当額 R ₂	2,178	2,197	+ 18
最低保証リスク相当額 R ₇ ⁽²⁾	774	840	+ 66
資産運用リスク相当額 R ₃	16,609	16,913	+ 303
経営管理リスク相当額 R ₄	464	475	+ 10
ソルベンシー・マージン比率 (A)／{(1/2)×(B)}	692.6%	664.4%	△28.2%pt

(1) 社外流出予定額及びその他の包括利益累計額等を除く
(2) 標準的方法を用いて算出



本資料の問い合わせ先 第一生命ホールディングス株式会社 経営企画ユニット IRグループ

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命ホールディングス株式会社(以下「当社」という。)は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。